

事業名	地域防災の充実 自主防災組織の育成支援	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課	562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	大規模災害が発生した場合に、自主防災組織をはじめ地域住民や消防防災協力事業所等による救助・救出活動が実施できるよう、育成支援を継続実施し、防災意識の高揚及び地域防災力の向上を図ります。		
	対象	事業者その他団体 ・自主防災組織 ・消防防災協力事業所		
	内容	自主防災組織及び消防防災協力事業所に対し、訓練指導並びに育成支援を実施し、地域の自助・共助による災害対応力の向上を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市地域防災計画、自主防災組織訓練指導マニュアル
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1 (2,256)	5 (1,534)	3 (1,571)	5 (2,103)	4 (2,259)	0 (2,255)
細事業費内訳	需用費	1	5	3	5	4	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	2,255	1,529	1,568	2,098	2,255	2,255
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1 (2,256)	5 (1,534)	3 (1,571)	5 (2,103)	4 (2,259)	0 (2,255)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地域防災の充実 自主防災組織の育成支援
所管部局・課	560500 消防局・警防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	訓練実施率	単位	60	81	99	103	99	63
	出典: 担当課調査	%						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	地域との連携・協働を深め、地域防災力の向上を図り、災害に強い安心・安全な地域づくりを推進しました。
-------	---------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織への訓練指導を実施しました。</li> <li>・消防防災協力事業所に対し、訓練指導を実施しました。</li> </ul>
------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	①自主防災組織 ・北・南消防署による管内自主防災組織への訓練実施依頼	①自主防災組織 ・訓練を実施する自主防災組織と日程、訓練内容等を協議し、訓練を実施 ・上期に実施した訓練状況の確認 ②消防防災協力事業所 ・警防課による消防防災協力事業所への訓練実施依頼	①自主防災組織 ・訓練を実施する自主防災組織と日程、訓練内容等を協議し、訓練を実施 ・訓練状況の確認 ・遅延署所に対するフォロー ②消防防災協力事業所 ・訓練の実施	①自主防災組織 ・訓練を実施する自主防災組織と日程、訓練内容等を協議し、訓練を実施 ・下期に実施した訓練状況の確認 ・アンケート内容の検証 ②消防防災協力事業所 ・アンケート内容の検証

A. 必要性	●高 ○中 ○低 大規模災害発生時に、自主防災組織や消防防災協力事業所による救助・救出活動が実施できるよう、訓練指導を継続実施し、防災意識の高揚及び地域防災力の向上を図り、災害に強い安心・安全な地域づくりを推進します。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 自主防災組織や消防防災協力事業所に対して、訓練指導評価アンケートの結果を検証し、受講者のニーズを取り入れるなど内容に工夫を加えます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 ・自主防災組織、全149組織に対して延べ101組織（67.8%）、6,142人に対して訓練指導を実施し、地域防災力の向上を図ることができました。 ・消防防災協力事業所56組織、86人に対して訓練指導を実施し、地域防災力の向上を図ることができました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 目標通りの成果を達しているが、訓練未実施である自主防災組織及び消防防災協力事業所に対して、訓練を奨励し、引き続き、訓練実施率を高めるよう継続実施していきます。
備考	

事業名	地域防災の充実 地域防災力の充実強化（予防課）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562000 消防局・予防課		
関連部局・課	562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	地域防災力及び自主救護能力の向上を図ります。		
	対象	事業者その他団体 消防防災協力事業所、女性防火クラブ等		
	内容	【女性防火クラブの育成支援から名称変更】 【消防防災協力事業所登録制度の充実及び防災研修の充実を統合】 消防防災協力事業所、女性防火クラブ等の消防協力団体の育成支援を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成05年度（1993年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体	豊中防火安全協会		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中防災協力事業所登録制度実施要綱、豊中女性防火クラブ連絡協議会会則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,381 (5,079)	9 (1,709)	75 (1,803)	29 (1,867)	266 (2,054)	1,327 (5,025)
細事業費内訳	需用費	624	9	8	10	15	657
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	757	0	66	19	250	670
	人件費	3,698	1,700	1,728	1,838	1,788	3,698
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	650	0	60	14	135	600
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	731 (4,429)	9 (1,709)	15 (1,743)	15 (1,853)	131 (1,919)	727 (4,425)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地域防災の充実 地域防災力の充実強化（予防課）	
所管部局・課	562000 消防局・予防課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位							
	出典:							
	単位							
指標	単位							
	出典:							
指標	単位							
	出典:							

事業の効果	地域の自助・共助による災害対応力が向上します。
-------	-------------------------

令和元年度の 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防防災協力事業所の育成支援を行いました。</li> <li>女性防火クラブの活動支援を行いました。</li> <li>防災研修会を実施しました。</li> </ul>
----------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊中女性防火クラブ連絡協議会総会・役員会の実施</li> <li>○防災研修会の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防防災協力事業所の育成支援</li> <li>○女性防火クラブの育成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○女性防火クラブ合同研修会の実施</li> <li>○防災研修会の実施</li> <li>○消防防災協力事業所の育成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防防災協力事業所の育成支援</li> <li>○女性防火クラブの育成支援</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>地域防災を担う人材を育成するため必要な事業と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>事業所向けの研修、訓練や女性防火クラブに対する研修を実施し、地域防災を担う人材を育成する取組みを実施しました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>消防防災協力事業所の登録推進と育成支援の拡充が必要と考えます。今後、関係所属と連携して事業所向け訓練を充実させます。</p>
備考	

事業名	地域防災の充実 地域防災力の充実強化（北消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562500 消防局・北消防署		
関連部局・課	562000 予防課 564500 南消防署		

事業の概要	目的	管内の女性防火クラブの活動支援や自主防災組織等を育成支援することにより、地域防災力を高めます。		
	対象	市民 女性防火クラブ、自主防災組織等		
	内容	消防署において、地域コミュニティ等に対し消防訓練指導を行うことにより、地域防災力及び自主救護能力の向上を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中女性防火クラブ連絡協議会会則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		78 (48,828)	119 (110,271)	98 (112,565)	146 (81,284)	156 (81,708)	65 (48,815)
細事業費内訳	需用費	78	119	98	146	156	65
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	48,750	110,152	112,467	81,138	81,552	48,750
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	78 (48,828)	119 (110,271)	98 (112,565)	146 (81,284)	156 (81,708)	65 (48,815)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地域防災の充実 地域防災力の充実強化（北消防署）
所管部局・課	562500 消防局・北消防署

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	管内女性防火クラブ・自主防災組織数 横ばい	61	136	137	139	147	66
	出典:						
	管内女性防火クラブ・自主防災組織 活動回数 横ばい	100	616	205	230	192	78
	出典:						
	出典:						

事業の効果	地域の自助・共助による災害対応力が向上しました。
-------	--------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性防火クラブに対し防火防災研修や救命講習を実施しました。</li> <li>・福祉施設をはじめとする各種事業所や自主防災組織などに対し、火災の発生時や地震などの大規模災害発生時における消火・避難・通報等の活動要領について指導を行いました。</li> <li>・自主防災組織及び女性防火クラブに対し「合同防災訓練」を開催しました。</li> </ul>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性防火クラブの活動支援</li> <li>・消防訓練指導</li> <li>・自主防災組織訓練への訓練指導の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性防火クラブの活動支援</li> <li>・消防訓練指導</li> <li>・自主防災組織訓練への訓練指導の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性防火クラブの活動支援</li> <li>・消防訓練指導</li> <li>・自主防災組織訓練への訓練指導の実施（10/5）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性防火クラブの活動支援</li> <li>・消防訓練指導</li> <li>・自主防災組織訓練への訓練指導の実施</li> <li>・女性防火クラブ、自主防災組織共通参加研修等 消防出初式参加（1/12）</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>女性防火クラブ、自主防災組織等の活動により、地域の防火防災の普及活動が図られます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災予防運動、防火防災訓練及び救命講習等に積極的に参加することにより、火災予防の普及啓発、地域の救命力の強化が図られます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>北署管内の女性防火クラブは10クラブ、自主防災組織56組織が登録され、地域の防災リーダーとして各種講習会や訓練、研修を通じて防火防災の向上が図られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>女性防火クラブは2校区の未結成校区について、自治会長、公民分館長、自主防災会会長等を通して結成の働きかけを継続し、地域の防火防災意識の向上を図ります。 自主防災組織に対しては、地震等の大規模災害時の活動についての指導に取り組みます。</p>
備考	

事業名	地域防災の充実 地域防災力の充実強化（南消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	564500 消防局・南消防署		
関連部局・課	562000 予防課 562500 北消防署		

事業の概要	目的	管内の女性防火クラブの活動支援や自主防災組織等を育成支援することにより、地域防災力を高めます。		
	対象	事業者その他団体 女性防火クラブ、自主防災組織等		
	内容	消防署において、地域コミュニティ等に対し消防訓練指導を行うことにより、地域防災力及び自主救護能力の向上を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中女性防火クラブ連絡協議会会則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		310 (45,494)	73 (45,396)	92 (46,737)	99 (48,274)	290 (49,154)	308 (45,492)
細事業費内訳	需用費	133	73	92	99	165	263
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	177	0	0	0	124	45
	人件費	45,184	45,323	46,645	48,175	48,864	45,184
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	50	0	0	0	50	40
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	260 (45,444)	73 (45,396)	92 (46,737)	99 (48,274)	240 (49,104)	268 (45,452)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地域防災の充実 地域防災力の充実強化（南消防署）	
所管部局・課	564500 消防局・南消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	管内女性防火クラブ数	単位	13	43	13	13	13	13
	出典：現数	クラブ						
	管内女性防火クラブ活動回数	単位	47	45	45	42	45	47
	出典：年度実績	回						
		単位						
	出典：							

事業の効果	地域の自助・共助による災害対応力が向上します。
-------	-------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性防火クラブに対し防火防災研修や救命講習を実施しました。</li> <li>自主防災組織などに対し、火災や大規模災害発生時における消火・救助救出等の訓練指導を実施しました。</li> <li>第7回神崎川流域合同防災訓練を実施しました。 開催日：11月10日（日） 場所：豊中市立千成小学校 参加人数 1,000人</li> </ul>
------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性防火クラブの活動支援</li> <li>自主防災組織等への訓練指導の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性防火クラブの活動支援</li> <li>自主防災組織等への訓練指導の実施</li> <li>神崎川流域合同防災訓練実行委員会立ち上げ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性防火クラブの活動支援</li> <li>自主防災組織等への訓練指導の実施</li> <li>第7回神崎川流域合同防災訓練実施（11/10）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性防火クラブの活動支援</li> <li>自主防災組織等への訓練指導の実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働で災害に強いまちづくりを推進するため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的に育成支援を行うことができました。</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>南消防署管内の女性防火クラブ及び自主防災組織等を育成支援することにより、地域防災力の向上が図られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も地域防災力の向上を図るため、継続的な育成支援を行います。</p>
備考	

事業名	地域防災の充実 地域防災力の充実強化（新千里消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署		
関連部局・課	562000 予防課 564500 南消防署		

事業の概要	目的	管内の女性防火クラブの活動支援や自主防災組織等を育成支援することにより、地域防災力を高めます。		
	対象	市民 女性防火クラブ、自主防災組織等		
	内容	消防署において、地域コミュニティ等に対し消防訓練指導を行うことにより、地域防災力及び自主救護能力の向上を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中女性防火クラブ連絡協議会会則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input checked="" type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		77 (40,352)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	77 (40,352)
細事業費内訳	需用費	77	0	0	0	0	77
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	40,275	0	0	0	0	40,275
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	77 (40,352)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	77 (40,352)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地域防災の充実 地域防災力の充実強化（新千里消防署）	
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	自主防災組織訓練指導回数	単位	43					29
	出典:実績	回						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	地域の自助・共助による災害対応力が向上します。
-------	-------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校区の女性防火クラブの活動を支援しました。（女性防火クラブ数10）</li> <li>・自主防災組織や地域コミュニティ等に対し、防火・防災の訓練指導を実施しました。（自主防災組織数73）</li> </ul>
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○女性防火クラブの活動支援</li> <li>○自主防災組織等への訓練指導</li> </ul>			

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働で災害に強いまちづくりを推進するため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的に育成支援を行うことができました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>新千里消防署管内の女性防火クラブ及び自主防災組織等を育成支援することにより、地域防災力の向上が図られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も地域防災力の向上を図るため、継続的な育成支援を行います。</p>
備考	

事業名	予防・広報活動 防火・防災普及啓発（予防課）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562000 消防局・予防課		
関連部局・課	562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	市民の防火・防災に関する普及啓発を図ります。		
	対象	市民		
	内容	年間を通じて防火・防災に関する普及啓発を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体	豊中防火安全協会		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	全国火災予防運動実施要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	火災予防運動実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,018 (6,004)	553 (3,579)	314 (3,394)	480 (3,623)	673 (3,890)	965 (5,951)
細事業費内訳	需用費	531	366	168	264	446	726
	委託料	179	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	308	187	146	216	227	238
	人件費	4,986	3,026	3,080	3,143	3,217	4,986
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,018 (6,004)	553 (3,579)	314 (3,394)	480 (3,623)	673 (3,890)	965 (5,951)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 防火・防災普及啓発（予防課）
所管部局・課	562000 消防局・予防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	市民の防火意識の高揚が図られます。
-------	-------------------

令和元年度の 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生向けに「夏休み親子で防災ツアー」を実施し、児童と保護者に対する防火防災普及啓発ができました。</li> <li>園児、小中学生を対象に防火作品を募集し、防火作品表彰式を実施しました。</li> <li>小中学生を対象に、住宅防火の基礎知識等を啓発する「小・中学生住宅防火査察育成教育」を実施しました。</li> </ul>
----------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	○防火作品の募集	○防火作品の募集 ○「小・中学生住宅防火査察育成教育」の実施 ○「夏休み親子で防災ツアー」の実施	○秋季火災予防運動（11/9～11/15） ○防火作品展示会・表彰式の実施 ○「小・中学生住宅防火査察育成教育」の実施	○消防出初式における「子ども消防隊」の実施 ○「小・中学生住宅防火査察育成教育」の実施

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民に防火防災の普及啓発を図るために必要と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>新たに防火作品の表彰式、「夏休み親子で消防防災ツアー」、「小・中学生住宅防火査察育成教育」を企画し、多くの園児、児童及び生徒に防火防災普及啓発を実施することができました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民に継続的に防火防災の普及啓発を図るため、今年度新たに企画した事業を今後も継続して実施します。</p>
備考	

事業名	予防・広報活動 防火対策の推進（予防課）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562000 消防局・予防課		
関連部局・課	562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	火災等の災害の未然防止や被害の軽減を図ります。		
	対象	市民 市民及び事業者		
	内容	【消防用設備の設置及び開発行為に対する指導に一部分割】 防火対象物に係る査察基本計画の策定、消防法令違反に対する違反処理の推進及び住宅防火対策を強化します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市火災予防条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		231 (2,256)	199 (24,176)	173 (27,691)	653 (34,869)	317 (34,818)	114 (2,139)
細事業費内訳	需用費	0	199	173	282	312	0
	委託料	0	0	0	370	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	231	0	0	1	5	114
	人件費	2,025	23,977	27,518	34,216	34,501	2,025
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	231 (2,256)	199 (24,176)	173 (27,691)	653 (34,869)	317 (34,818)	114 (2,139)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 防火対策の推進（予防課）
所管部局・課	562000 消防局・予防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	住宅用火災警報器設置率	100	82.3	83.2	84.2	84.6	84.8
	上向き						
	出典：年度実績	%					
		単位					
	出典：						
		単位					
出典：							

事業の効果	火災の未然防止や火災による被害の軽減が図られます。
-------	---------------------------

令和元年度の 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅用火災警報器の設置促進、維持管理に係る広報を実施しました。</li> <li>高齢者に対する火災予防講習を実施しました。</li> <li>年度査察計画に基づく査察及び是正指導を実施しました。</li> <li>新たに消火器が義務設置となる飲食店等への設置調査及び指導を行いました。</li> </ul>
----------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅用火災警報器の設置促進・維持管理広報</li> <li>査察及び是正指導の推進</li> <li>小規模飲食店に対する消火器設置調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>査察及び是正指導の推進</li> <li>小規模飲食店に対する消火器設置調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅用火災警報器の設置促進・維持管理広報</li> <li>高齢者火災予防講習の実施</li> <li>査察及び是正指導の推進</li> <li>小規模飲食店に対する消火器設置指導</li> <li>査察推進体制の法令の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者火災予防講習の実施</li> <li>査察及び是正指導の推進</li> <li>小規模飲食店に対する消火器設置指導</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災による死傷者をなくすため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>今年度は新たに高齢者に対する火災予防講習を拡充したほか、査察推進体制の整備を図ることができました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、高齢者に対する火災予防講習を継続するほか、査察推進会議により、査察の重点化・効率化をさらに進めます。</p>
備考	

事業名	予防・広報活動 危険物保安対策	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562000 消防局・予防課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	危険物及び保安3法（火薬類・高圧ガス・液化石油ガス）関連施設等の関係者に対し関係法令に基づき指導・違反是正を行い、火災等の災害の未然防止や被害の軽減を図ります。		
	対象	事業者その他団体 市民及び事業者		
	内容	【危険物施設対策から名称変更】 【保安3法対策を統合】 指定数量以上の危険物の貯蔵・取扱い等及び火薬類・高圧ガス・液化石油ガスの製造・貯蔵・販売・取扱い等について、指導、検査等を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	昭和34年度（1959年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防法、危険物の規制に関する政令、火薬類取締法、高圧ガス保安法、液化石油ガスの
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府産業保安行政事務に係る事務処理の特例に関する条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市危険物規制規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		162 (17,349)	87 (2,807)	74 (1,010)	96 (7,402)	95 (7,491)	201 (17,388)
細事業費内訳	需用費	162	87	74	96	95	201
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	17,187	2,720	936	7,306	7,396	17,187
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	162	87	74	96	95	184
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (17,187)	0 (2,720)	0 (936)	0 (7,306)	0 (7,396)	17 (17,204)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 危険物保安対策
所管部局・課	562000 消防局・予防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	危険物施設での災害発生件数 横ばい	単位	0	0	0	0	3	0
	出典: 危険物に係る事故及びコンビナート特別防災区域における事故の報告調	件						
	火薬類・高圧ガス・液化石油ガス施設の災害発生件数 横ばい	単位	0					0
	出典: 火薬類取締法第52条第6項及び高圧ガス保安法第74条第4項	件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	危険物関連施設に係る災害から被害の軽減が図られます。
-------	----------------------------

令和元年度の実施内容	危険物施設及び保安3法施設に対する指導、検査等を実施しました。
------------	---------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	○危険物施設の指導、検査等 ○保安3法施設の指導、検査等	○危険物施設の指導、検査等 ○保安3法施設の指導、検査等	○危険物施設の指導、検査等 ○保安3法施設の指導、検査等	○危険物施設の指導、検査等 ○保安3法施設の指導、検査等

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	危険物施設での火災等の災害未然防止や被害の軽減を図るため必要であると考えます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低
	危険物施設における火災等の災害未然防止や被害の軽減を図ることができました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も継続して、危険物施設での火災等の災害未然防止や被害の軽減を図ります。
備考	

非投資的

001160

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	予防・広報活動 防火・防災普及啓発（北消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562500 消防局・北消防署		
関連部局・課	562000 予防課 564500 南消防署		

事業の概要	目的	火災予防に関する予防広報活動を実施し、火災等の災害の未然防止や被害の軽減を図ります。		
	対象	市民 市民及び事業者		
	内容	火災予防運動期間を中心に、火災予防の啓発及び防火意識の高揚を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	全国火災予防運動実施要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	火災予防運動実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		72 (46,309)	42 (60,458)	38 (60,947)	101 (77,009)	111 (77,397)	51 (46,288)
細事業費内訳	需用費	45	25	17	80	89	35
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	27	17	22	22	22	17
	人件費	46,237	60,416	60,909	76,908	77,286	46,237
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	72 (46,309)	42 (60,458)	38 (60,947)	101 (77,009)	111 (77,397)	51 (46,288)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 防火・防災普及啓発（北消防署）
所管部局・課	562500 消防局・北消防署

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	消防署開放デー実施回数	単位	1	1	1	1	1
	出典:実績	回					
	防火広報等	単位	2	0	1,000	1,200	1,500
	出典:実績	回					
	消防フェア参加人数	単位	42	42	42	42	14
	出典:実績	回					

事業の効果	市民の防火意識の高揚が図られました。
-------	--------------------

令和元年度の実施内容	秋季(11/9～11/15)及び春季(3/1～3/7)火災予防運動を実施しました。 火災予防運動期間中の取組み 秋季 能勢ふれあいフェスタ（11/10）・ふれあい消防デー（11/17） 春季 火災予防広報
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・とねやま子どもカーニバル(5/18)	・わくわくフェスタ(9/29) ・七夕まつり(7/2)	・秋の火災予防運動実施(11/9～11/15) ・ふれあい消防デー(11/17) 来場者数800名 ・てっぺんフェスティバル(10/6) 来場者数：4,400名(能勢) ・能勢ふれあいフェスタ(11/10) 来場者数：1,500名	・文化財防火運動(1/20～1/24) ・春の火災予防運動(3/1～3/7) ・火災予防パトロールの実施

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民に防火・防災の周知・啓発が図られます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 ふれあい消防デーを校区の小学校で実施することにより一度で多数の地域住民に火災予防を啓発できます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 防火広報を通じて広く市民に対し、火災予防の啓発が図られました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 地域の実情に応じた予防運動を展開することにより、防火安全体制の充実を図ります。
備考	

事業名	予防・広報活動 防火対策の推進（北消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562500 消防局・北消防署		
関連部局・課	562000 予防課 564500 南消防署		

事業の概要	目的	市内の防火対象物の関係者に対し、関係法令に基づき設備指導・違反是正を行うとともに、住宅防火対策に関する広報活動を実施することで、火災等の災害の未然防止や被害の軽減を図ります。		
	対象	市民 市民及び事業者		
	内容	法令違反対象物に対する違反是正や住宅防火対策を強化します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	消防法  火災予防条例、違反処理規程、査察規程
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		57 (78,833)	125 (87,229)	75 (89,475)	132 (130,873)	109 (131,440)	46 (78,822)
細事業費内訳	需用費	12	63	17	59	48	9
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	45	62	58	73	61	36
	人件費	78,776	87,104	89,400	130,741	131,331	78,776
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	57 (78,833)	125 (87,229)	75 (89,475)	132 (130,873)	109 (131,440)	46 (78,822)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 防火対策の推進（北消防署）	
所管部局・課	562500 消防局・北消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	査察実施率	横ばい	100	789	878	1,113	1,013	99.3
	出典:実績							
	指示件数	横ばい	1,233	1,036	1,168	1,131	498	
	出典:実績							件
	改善件数	下向き	474	518	585	402	303	
	出典:実績							件

事業の効果	火災の未然防止や火災による被害の軽減が図られました。
-------	----------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度査察計画に基づく立入検査を実施しました。</li> <li>・重大な不備事項のある防火対象物の是正指導を継続的に実施しました。</li> <li>・住宅用火災警報器の設置及び維持について広報を行いました。</li> <li>・各警備係と予防広報係の合同査察などにより、署全体の査察レベルの向上を図りました。</li> </ul>
------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防長査察指針に基づく査察計画の策定</li> <li>・定期査察</li> <li>・違反対象物の是正指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期査察</li> <li>・違反対象物の是正指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期査察</li> <li>・違反対象物の是正指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期査察</li> <li>・違反対象物の是正指導</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災予防体制を充実させ、被害の軽減が図られます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>立入検査に関して事前に各課で計画的に策定することにより街区単位で効率的に実施できます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>立入検査を実施し、消防法令違反対象物を改善させることにより、防火対策の推進が図られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も定期的な立入検査を実施し、消防法令違反対象物を改善をさせることにより、防火対策の推進を図ります。</p>
備考	

事業名	予防・広報活動 防火・防災普及啓発（南消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	564500 消防局・南消防署		
関連部局・課	562000 予防課 562500 北消防署		

事業の概要	目的	火災予防に関する予防広報活動を実施し、火災等の災害の未然防止や被害の軽減を図ります。		
	対象	市民 市民及び事業者		
	内容	火災予防運動期間を中心に、火災予防の啓発及び防火意識の高揚を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	全国火災予防運動実施要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	火災予防運動実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	未実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		100 (34,270)	38 (17,709)	89 (18,358)	97 (36,572)	79 (37,066)	71 (34,241)
細事業費内訳	需用費	80	25	70	97	79	54
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	20	13	19	0	0	18
	人件費	34,170	17,671	18,269	36,475	36,987	34,170
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	100 (34,270)	38 (17,709)	89 (18,358)	97 (36,572)	79 (37,066)	71 (34,241)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 防火・防災普及啓発（南消防署）	
所管部局・課	564500 消防局・南消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	消防署開放デー来場者数	単位	900	750	700	900	800	0
	横ばい	人						
	出典：年度実績							
	出典：	単位						
	出典：	単位						
	出典：	単位						

事業の効果	市民の防火意識の高揚が図られます。
-------	-------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 秋季（11/9～11/15）及び春季（3/1～3/7）火災予防運動を実施しました。</li> <li>・ 3/1実施予定の消防署開放デーは新型コロナウイルス感染症感染防止の為、中止しました。</li> </ul>
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼年消防クラブ等への火災予防広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼年消防クラブ等への火災予防広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 秋の火災予防運動実施（11/9～11/15）</li> <li>・ 幼年消防クラブ等への火災予防広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼年消防クラブ等への火災予防広報</li> <li>・ 春の火災予防運動実施（3/1～3/7）</li> <li>・ 3/1実施予定の消防署開放デーは新型コロナウイルス感染症感染防止の為に中止</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民に防火防災の周知、啓発を行うため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防署開放デーをはじめとしたイベントなどにおいて、効率的な予防広報活動を行うことができます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災予防運動期間を中心に多くの市民の皆様にご火災予防の啓発を行うことができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も火災予防運動期間を中心に、地域の実情に応じた効果的な火災予防の啓発活動を実施します。</p>
備考	新型コロナウイルス感染症感染防止のため、消防署開放デーについては開催中止。

事業名	予防・広報活動 防火対策の推進（南消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	564500 消防局・南消防署		
関連部局・課	562000 予防課 562500 北消防署		

事業の概要	目的	市内の防火対象物の関係者に対し、関係法令に基づき設備指導・違反是正を行うとともに、住宅防火対策に関する広報活動を実施することで、火災等の災害の未然防止や被害の軽減を図ります。		
	対象	市民 市民及び事業者		
	内容	法令違反対象物に対する違反是正や住宅防火対策を強化します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	火災予防条例、違反処理規程、査察規程
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		55 (69,952)	30 (42,153)	30 (43,316)	68 (73,778)	45 (75,010)	41 (69,938)
細事業費内訳	需用費	10	0	0	15	7	7
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	45	30	30	53	38	35
	人件費	69,897	42,123	43,286	73,710	74,965	69,897
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	55 (69,952)	30 (42,153)	30 (43,316)	68 (73,778)	45 (75,010)	41 (69,938)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 防火対策の推進（南消防署）	
所管部局・課	564500 消防局・南消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	查察実施率	単位	100	100	100	100	93.49	99.5
	出典:実績	%						
	查察実施率	単位	100	100	100	100	100	99.5
	出典:	%						
		単位						

事業の効果	火災の未然防止や火災による被害の軽減が図れます。
-------	--------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度査察計画に基づく立入検査を実施しました。</li> <li>・重大な不備事項のある防火対象物の是正指導を継続的に実施しました。</li> <li>・住宅用火災警報器の設置及び維持について広報を行いました。</li> <li>・各警備係と予防広報係の合同査察などにより、署全体の査察レベルの向上を図りました。</li> </ul>
------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・査察指針に基づく査察計画の策定</li> <li>・計画に基づく立入検査</li> <li>・重大な不備事項のある防火対象物の是正指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に基づく立入検査</li> <li>・重大な不備事項のある防火対象物の是正指導</li> <li>・合同査察の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に基づく立入検査</li> <li>・重大な不備事項のある防火対象物の是正指導</li> <li>・合同査察の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に基づく立入検査</li> <li>・重大な不備事項のある防火対象物の是正指導</li> <li>・合同査察の実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災による被害の軽減を図るため、必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>年度計画に基づく立入検査を効率的に実施しました。</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>年度計画に基づく立入検査を実施し、消防法令に関する違反については是正指導を行うとともに、住宅用火災警報器の設置維持の啓発など住宅防火対策に取り組みました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も年度計画に基づく立入検査を実施し、火災による被害の軽減を図ります。また、研修や合同査察などにより、署全体の査察のレベルアップを図ります。</p>
備考	

事業名	予防・広報活動 防火・防災普及啓発（新千里消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署		
関連部局・課	562000 予防課 564500 南消防署		

事業の概要	目的	火災予防に関する予防広報活動を実施し、火災等の災害の未然防止や被害の軽減を図ります。		
	対象	市民 市民及び事業者		
	内容	火災予防運動期間を中心に、火災予防の啓発及び防火意識の高揚を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	全国火災予防運動実施要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	火災予防運動実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		71 (30,535)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	68 (30,532)
細事業費内訳	需用費	45	0	0	0	0	50
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	26	0	0	0	0	18
	人件費	30,464	0	0	0	0	30,464
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	71 (30,535)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	68 (30,532)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 防火・防災普及啓発（新千里消防署）	
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	消防署開放デー来場者数	単位	1,000					800
	横ばい	人						
	出典：年度実績							
	出典：	単位						
	出典：	単位						
	出典：	単位						

事業の効果	市民の防火意識の高揚が図られます。
-------	-------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防署開放デーを開催しました。</li> <li>秋季及び春季火災予防運動を実施しました。</li> <li>火災予防等に関する広報活動を実施しました。</li> </ul>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		○火災予防広報（イベント等）	○秋季火災予防運動 11/9～11/15 ○火災予防広報（イベント等） ○消防署開放デー開催	○春季火災予防運動 3/1～3/7

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民に防火防災の周知、啓発を行うため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防署開放デーをはじめとしたイベントなどにおいて、効率的な予防広報活動を行うことができました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災予防運動期間を中心に多くの市民の皆様にご火災予防の啓発を行うことができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も火災予防運動期間を中心に、地域の実情に応じた効果的な火災予防の啓発活動を実施します。</p>
備考	

非投資的

051765

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	予防・広報活動 防火対策の推進（新千里消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署		
関連部局・課	562000 予防課 564500 南消防署		

事業の概要	目的	市内の防火対象物の関係者に対し、関係法令に基づき設備指導・違反是正を行うとともに、住宅防火対策に関する広報活動を実施することで、火災等の災害の未然防止や被害の軽減を図ります。		
	対象	市民 市民及び事業者		
	内容	法令違反対象物に対する違反是正や住宅防火対策を強化します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	火災予防条例、違反処理規程、査察規程
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		57 (62, 180)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	54 (62, 177)
細事業費内訳	需用費	12	0	0	0	0	26
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	45	0	0	0	0	28
	人件費	62, 123	0	0	0	0	62, 123
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	57 (62, 180)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	54 (62, 177)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	予防・広報活動 防火対策の推進（新千里消防署）	
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	査察実施率	単位	100					100
	出典: 実績	%						
	違反改善率	単位	100					52.5
	出典: 実績	%						
		単位						
	出典:							

事業の効果	火災の未然防止や火災による被害の軽減が図られます。
-------	---------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度計画に基づく防火対象物への立入検査を行いました。</li> <li>・立入検査に基づく違反是正業務を行いました。</li> <li>・住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理の推進を行いました。</li> <li>・消防計画書の作成や消防訓練の実施など、防火管理指導を行いました。</li> </ul>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理の推進</li> <li>○防火対象物の立入検査</li> <li>○違反是正業務</li> <li>○防火管理指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理の推進</li> <li>○防火対象物の立入検査</li> <li>○違反是正業務</li> <li>○防火管理指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理の推進</li> <li>○防火対象物の立入検査</li> <li>○違反是正業務</li> <li>○防火管理指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理の推進</li> <li>○防火対象物の立入検査</li> <li>○違反是正業務</li> <li>○防火管理指導</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災による被害の軽減を図るため、必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>年度計画に基づく立入検査を効率的に実施しました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>年度計画に基づく立入検査を実施し、消防法令に関する違反については是正指導を行うとともに、住宅用火災警報器の設置維持の啓発など住宅防火対策に取り組みました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も年度計画に基づく立入検査を実施し、火災による被害の軽減を図ります。また、研修や合同査察などにより、署全体の査察のレベルアップを図ります。</p>
備考	

事業名	指令管制活動 指令管制業務の強化	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561500 消防局・消防指令センター		
関連部局・課			

事業の概要	目的	119番等の災害通報に対し、迅速・的確な消防・救急活動が展開できるよう、即時対応能力の強化を図るとともに、「119救命サポートチーム」を中心とした口頭指導体制の強化により救命力の向上をめざします。		
	対象	内部 ・消防局 ・消防団		
	内容	指令管制技術を向上させることにより、119番受信から出場指令までの迅速化を図ります。「119救命サポートチーム」を中心に、心肺停止事案に対する口頭指導体制の強化を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	消防法
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		100 (49,168)	0 (46,662)	0 (48,472)	0 (49,757)	0 (48,974)	0 (49,068)
細事業費内訳	需用費	10	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	90	0	0	0	0	0
	人件費	49,068	46,662	48,472	49,757	48,974	49,068
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	100 (49,168)	0 (46,662)	0 (48,472)	0 (49,757)	0 (48,974)	0 (49,068)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	指令管制活動 指令管制業務の強化	
所管部局・課	561500 消防局・消防指令センター	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	119番受信時の口頭指導件数	単位	21,163	18,890	20,247	21,547	22,221	22,251
	横ばい	件						
	出典: 指令管制関係統計							
	出典:	単位						
出典:	単位							

事業の効果	的確な指令管制業務を実施することで、災害による被害の軽減を図ることができます。
-------	-----------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じて豊中市、池田市、能勢町からの119番通報に対し、的確な指令管制業務を行いました。</li> <li>「119救命サポートチーム」を中心に、口頭指導研修の実施など口頭指導体制を強化しました。</li> </ul>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指令管制業務</li> <li>○市民への情報発信(火災統計、救急車適正利用、119番通報要領など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指令管制業務</li> <li>○市民への情報発信(火災統計、救急車適正利用、119番通報要領など)</li> <li>○指令管制員口頭指導研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指令管制業務</li> <li>○市民への情報発信(火災統計、救急車適正利用、119番通報要領など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指令管制業務</li> <li>○市民への情報発信(火災統計、救急車適正利用、119番通報要領など)</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>119番等の災害通報に対し迅速・的確な消防救急活動を行うため必要と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>限られた勤務人員の中で効率的に実施できています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>119番通報受信プロトコルを作成したことにより、聴取方法等の技術向上、指令時間が短縮できました。特異事案に対しては、情報の共有化を図るとともに、口頭指導マニュアルによる研修を行った結果、心肺蘇生法の口頭指導により、心肺停止の傷病者が社会復帰した事例があり、着実に成果が上がっています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も継続して、119番通報の内容や口頭指導の実施状況などを検証し、迅速・的確な指令管制業務の実施に取り組みます。</p>
備考	

事業名	指令管制活動 消防救急無線機の管理	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	561500 消防局・消防指令センター			
関連部局・課				

事業の概要	目的	災害現場からの情報伝達手段である消防救急無線機を適切に管理します。			
	対象	内部 ・消防局 ・消防団			
	内容	迅速・的確な災害対応を展開するため、消防救急無線機の日常管理を行います。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	その他
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	電波法
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

	当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール	実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)	31,717 (57,613)	1,502 (25,273)	34,606 (59,232)	32,704 (58,120)	36,670 (62,050)	31,072 (56,968)
細事業費内訳	需用費	520	279	262	192	7
	委託料	31,197	0	34,344	32,512	36,450
	補助金等	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0
	その他	0	1,223	0	0	212
	人件費	25,896	23,771	24,626	25,416	25,380
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	14,474	0	15,935	15,084	16,912
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	17,243 (43,139)	1,502 (25,273)	18,671 (43,297)	17,620 (43,036)	19,758 (45,138)	16,658 (42,554)

補助金 制度等	所轄官庁等	
	制度の名称等	
	補助率・補助額等	

事業名	指令管制活動 消防救急無線機の管理					
所管部局・課	561500 消防局・消防指令センター					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	無線機取り扱い研修・無線交信訓練 横ばい	30	30	30	30	30	30
	出典:						
	署所無線機点検整備（携帯・車載） 横ばい	27	30	30	30	30	30
	出典: 指令情報課業務担当表						
出典:							

事業の効果	無線機を適正に維持管理することにより、迅速・的確な災害対応が展開できます。
-------	---------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>無線機の点検整備を適切に行いました。</li> <li>各署所向けに無線機の取扱い研修を実施しました。</li> <li>次年度の消防救急デジタル無線設備の保守について調整を行いました。</li> </ul>
------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	○日常点検による維持管理	○日常点検による維持管理 ○携帯無線機点検整備 ○無線機取り扱い研修 ○無線交信訓練	○日常点検による維持管理 ○車載無線機点検整備 ○デジタル無線保守の調整	○日常点検による維持管理 ○携帯無線機点検整備

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>災害現場における情報伝達手段として重要であるため、適切に維持管理する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>限られた予算の中で効率的に管理ができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体: ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>実施方法: ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>適切な維持管理を実施することにより、円滑な無線交信をすることができました。次年度から行う、消防救急デジタル無線設備の保守内容の調整を行いました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も消防救急無線機の適切な維持管理に取り組みます。</p>
備考	

事業名	救命力世界一推進 ジュニア救命サポーター事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	管轄区域内小学校の児童を対象に、心肺蘇生法等の講習会を実施し「命の大切さ」「救命の連鎖」の指導を行い、こどもの頃から救命手当の必要性を根付かせ、応急手当普及の裾野を拡大することにより、救命力の向上を図ります。		
	対象	市民 管轄区域内の小学生		
	内容	小学校5・6年生の児童が、救命講習を通じて命の大切さや救命手当の重要性を学ぶことにより、市民の救命力を高めます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成22年度（2010年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	ジュニア救命サポーター事業実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		480 (4,917)	318 (6,128)	387 (6,067)	415 (6,189)	436 (5,168)	465 (4,902)
細事業費内訳	需用費	442	280	349	377	399	427
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	38	38	38	38	38	38
	人件費	4,437	5,810	5,680	5,774	4,732	4,437
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	480 (4,917)	318 (6,128)	387 (6,067)	415 (6,189)	436 (5,168)	465 (4,902)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	救命力世界一推進 ジュニア救命サポーター事業	
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	事業実施小学校数	単位	42	35	33	37	36	40
	出典: 年度実績	校						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	こどもの頃から「命の大切さと心肺蘇生法などの救命技術」を学ぶことで、救命手当の重要性と必要性を根付かせ、倒れている人への声かけや119番通報など「自分たちにも出来る事を考える」という意識の向上が図られます。
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和元年度の 実施内容	教育委員会や各小学校の協力のもと、40小学校、51回、3,700人の児童にジュニア救命講習を実施しました。 ※能勢町内小学校未実施
----------------	----------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・実施小学校数 18校 ・実施回数 22回	・実施小学校数 9校 ・実施回数 12回	・実施小学校数 11校 ・実施回数 15回 ・未実施校再依頼	・実施小学校数 2校 ・実施回数 2回

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市長の基本政策に基づき、応急手当普及の裾野を拡大させ、救命力の向上を図るために、必要な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 小学・中学・高校と計画的に、繰り返し救命講習を受講し、将来的に多くの市民が応急手当を一般知識として習得することを目指しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 講習指導は、消防局救急救命課の課員で実施していますが、実施校数が年々増加することを考慮し、指導体制の強化が必要となります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 DVD教材を使用するなど、講習内容の統一化を図り、普及効果を向上させています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 受講児童は、心肺蘇生法の重要性と必要性を学び「小学生の自分たちにも、何かできることがある」ことを知り「命の大切さ」についての意識の向上が図られました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 平成31年度は40校で、全小学校数のおよそ93パーセント以上での実施となりましたが、全校実施に向けての取り組みと、講習指導体制の強化を図ります。
備考	

事業名	救命力世界一推進 応急手当の普及啓発	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民・事業者等に救命講習を実施し、救急現場に居合わせた人が、救急隊の現場到着までに心肺蘇生法などの救命手当等を迅速かつ的確に実施できるようにすることにより、救命力の向上を図ります。		
	対象	市民 市民・事業者等		
	内容	救急現場に居合わせた誰もが心肺蘇生法などの救命手当を実施できるよう救命講習を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成06年度（1994年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		3,443 (14,638)	2,905 (18,367)	3,368 (18,668)	3,301 (18,849)	2,959 (14,900)	3,271 (14,466)
細事業費内訳	需用費	2,930	2,333	3,063	2,769	2,571	2,894
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	513	573	305	532	388	377
	人件費	11,195	15,462	15,300	15,548	11,941	11,195
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	3,443 (14,638)	2,905 (18,367)	3,368 (18,668)	3,301 (18,849)	2,959 (14,900)	3,271 (14,466)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	救命力世界一推進 応急手当の普及啓発	
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	救命講習受講者数	単位	20,000	22,695	24,881	27,304	25,249	25,958
		人						
	出典: 年度実績							
	出典:							

事業の効果	救命講習の受講者が、年度目標の2万人を超え、応急手当の知識・技術を習得した市民が増加することにより、豊中市の救命力向上が図られています。
-------	----------------------------------------------------------------------

令和元年度の 実施内容	救命講習を延べ617(17)回開催し、26,223(265)人の方が受講しました。(年度目標:20,000人以上への実施を達成) ※括弧内は能勢町の数値を表す。
----------------	-------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	上級救命講習 1(0)回 普通救命講習 49(1)回 入門救命講習 135(4)回 一般救命講習 29(3)回 ※括弧内は能勢町の数値を表す。	上級救命講習 2(0)回 普通救命講習 50(2)回 入門救命講習 90(2)回 一般救命講習 40(3)回 ※括弧内は能勢町の数値を表す。	上級救命講習 1(0)回 普通救命講習 45(1)回 入門救命講習 50(1)回 一般救命講習 58(0)回 ※括弧内は能勢町の数値を表す。	上級救命講習 0(0)回 普通救命講習 25(0)回 入門救命講習 21(0)回 一般救命講習 21(0)回 ※括弧内は能勢町の数値を表す。

A. 必要性	●高 ○中 ○低 救急現場に居合わせた人が、救急隊の現場到着までに心肺蘇生法などの救命手当等を迅速かつ適切に実施することで、救命力の向上を図ります。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 救命講習の実施、修了証発給等に係る事務及び講習用資器材の整備などを効率よく実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 応急手当の普及啓発に係る事務等は、消防局 救急救命課が主体として実施し、講習会が重複した場合等は、救急隊及び女性消防団員等の協力を得て実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 今後、受講者数が増加することを考慮し、女性消防団員、応急手当普及員等の協力体制を充実させます。
D. 成果	●高 ○中 ○低 救命講習の受講者数が、年度目標の2万人を越え、応急手当の知識・技術を習得した市民が着実に増加しており、本市の救命力向上が図られました。
総合評価 今後の取組み	●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 ひとりでも多くの市民が、応急手当の手法を身につけられるようにインターネットコンテンツの充実と救命講習を行い、地域に根ざした応急手当普及啓発活動を展開します。
備考	

非投資的

001178

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	救命力世界一推進 市民救命サポーター制度	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民・事業所等を対象として、日常及び災害時における救急事故による負傷者等の救護活動を実施するとともに、消防との連携を図り、安全で安心して暮らしができるまちづくりを推進します。		
	対象	市民 市民・事業者		
	内容	地域における救急事故や災害時の自助・共助体制づくりのため、市民・事業者との協働により「市民救命サポーター・ステーション」及び「市民救命サポーター・ほーむ」への参画を推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成16年度（2004年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	市民救命サポーター・ステーション及び市民救命サポーター・ほーむ設置要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額	( )内は人件費、公債費を含む	73 (2,302)	179 (2,052)	83 (1,943)	69 (2,081)	73 (2,499)	72 (2,301)
細事業費内訳	需用費	73	179	83	69	73	72
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	2,229	1,873	1,860	2,012	2,426	2,229
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	73 ( )内は人件費、公債費を含む	179 (2,052)	83 (1,943)	69 (2,081)	73 (2,499)	72 (2,301)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	救命力世界一推進 市民救命サポーター制度					
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	市民救命サポーター・ステーション 認定事業所数 上向き	単位	3	3	4	3	4
	出典: 年度実績	事業所					
	市民救命サポーター・ほーむ 登録者数 上向き	単位	100	148	109	113	110
	出典: 年度実績	人					
		単位					
	出典:						

事業の効果	登録施設・登録者数が増加することで、市民コミュニケーション（声かけあいまちづくり）の輪の広がりによる、突発的な救急事故に迅速に対応できるような、自助・共助体制が構築されます。
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	救命講習開催時、市民救命サポーター制度の趣旨を説明し、広く市民や事業者に「市民救命サポーター・ステーション、ほーむ」への登録を呼びかけました。
------------	-------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	市民救命サポーター・ほーむ 登録数 48人 市民救命サポーター・ステーション 登録数 2事業所	市民救命サポーター・ほーむ 登録数 33人 市民救命サポーター・ステーション 登録数 1事業所	市民救命サポーター・ほーむ 登録数 29人	市民救命サポーター・ステーション 登録数 1事業所

A. 必要性	●高 ○中 ○低 日常及び災害時における救急事故による負傷者等の救護活動に備えるとともに、消防との連携を図ることを目的とし、安心・安全のまちづくりを推進します。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 救命講習や防災訓練などの開催時、広く市民・事業者に参加を促す啓発活動を継続させることが最も効率的です。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 消防局救急救命課が主体として事業を行っています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 市民・事業者と、顔が見える関係の中で、参画依頼を行うことが重要です。
D. 成果	●高 ○中 ○低 交通事故などにおいても、発生場所の正確な通報、適切な応急手当が実施されている事例があるなど、本事業の目的に沿った活動が行われており、安心・安全のまちづくりが図られました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 ・市民救命サポーター・ステーション及び市民救命サポーター・ほーむは、目標数を達成しました。 ・引き続き、地域における救急事故災害時の自助・共助体制を構築し、市民・事業者との協働による「市民救命サポーター制度」への参画を推進します。
備考	

非投資的

001179

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	救命力世界一推進 救急需要対策	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	救急資源を有効活用するための施策を実施し、安全で安心して暮らしができるまちづくりを推進します。		
	対象	市民 市民		
	内容	「救急安心センターおおさか」の活用や救急車の適正利用の広報などを積極的に実施し、不要不急の救急要請を抑制することで、救急資源が有効活用できる環境を整備します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成22年度（2010年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（大阪市）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	救急医療相談業務に係る応援協定書
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		7,943 (11,173)	8,629 (11,421)	7,500 (10,456)	7,709 (10,715)	7,753 (11,307)	7,890 (11,120)
細事業費内訳	需用費	47	0	0	35	34	33
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	7,896	8,629	7,500	7,674	7,719	7,857
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	3,230	2,792	2,956	3,006	3,554	3,230
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	51	0	0	0	70	51
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	7,892 (11,122)	8,629 (11,421)	7,500 (10,456)	7,709 (10,715)	7,683 (11,237)	7,839 (11,069)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	救命力世界一推進 救急需要対策	
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	救急安心センターおおさかへの相談件数 上向き	単位	10,903	10,780	11,271	12,377	13,495
	出典: 救急安心センターおおさか月報、年報	件数					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	市民が、「救急安心センターおおさか」へ医療相談、医療機関案内等を行い、不要不急の救急要請を抑制することで、救急資源を有効活用でき、救命力向上に繋がります。
-------	-------------------------------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>「救急安心センターおおさか」に継続して参画し、利用についてホームページ、パンフレット等で市民に広報しました。</li> <li>救命講習や各種行事等で、救急車の適正利用の啓発を行いました。</li> </ul>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	「救急安心センターおおさか」市民への広報 相談件数（内「安心センターおおさか」から転送で、救急出場した件数） 4月 1082件（20件） 5月 1276件（21件） 6月 1080件（24件）	「救急安心センターおおさか」市民への広報 相談件数（内「安心センターおおさか」から転送で、救急出場した件数） 7月 1102件（23件） 8月 1223件（24件） 9月 1062件（19件）	「救急安心センターおおさか」市民への広報 相談件数（内「安心センターおおさか」から転送で、救急出場した件数） 10月 1020件（31件） 11月 985件（30件） 12月 1303件（48件）	「救急安心センターおおさか」市民への広報 相談件数（内「安心センターおおさか」から転送で、救急出場した件数） 1月 1348件（29件） 2月 1016件（35件） 3月 966件（41件）

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>不要不急の救急要請を抑制することで、救急資源の有効活用を図ります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>府内全市町村が協定を結び、負担金を分担することにより、低コストで事業を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>大阪市</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>消防組織法第39条の規定により、救急医療相談業務に係る応援協定書に基づき実施されています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民から、年間13,495件（1日平均で約37件）の相談があり、その内「安心センターおおさか」からの電話転送により、救急出場した件数は、300件であることから、同センターの利用を啓発することで、救急資源の有効利用が図られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>「救急安心センターおおさか」の活用や救急車の適正利用の広報などを積極的に実施するとともに、民間救急の活用も視野に入れた救急需要対策を実施し、不要不急の救急要請を抑制することで、救急資源の有効活用を図ります。</p>
備考	

非投資的

001124

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	救急業務高度化推進 救急救命士の養成	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	救急救命士を計画的に養成することにより、管内における救急業務の高度化を図ります。		
	対象	内部 消防職員		
	内容	救急業務の高度化を担う救急救命士を計画的に養成します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 その他
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体	大阪市消防局高度専門教育訓練センター 救急救命東京研修所・九州研修所		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	救急業務実施基準
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	救急業務実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		7,810 (8,819)	9,289 (10,928)	8,679 (10,637)	9,828 (11,004)	8,619 (9,562)	7,836 (8,845)
細事業費内訳	需用費	125	167	284	225	8	18
	委託料	51	80	71	81	57	127
	補助金等	7,555	8,672	8,006	9,128	8,362	7,613
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	79	370	318	395	192	79
	人件費	1,009	1,639	1,958	1,176	943	1,009
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,201	1,471	1,354	1,470	1,335	1,202
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	6,609 (7,618)	7,818 (9,457)	7,325 (9,283)	8,358 (9,534)	7,284 (8,227)	6,634 (7,643)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	救急業務高度化推進 救急救命士の養成					
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	救急救命士養成者数	単位	5	5	5	5	5
	横ばい	人					
	出典:実績						
	出典:	単位					
	出典:						
	出典:	単位					

事業の効果	救急救命士を計画的に養成することにより、市内における救急業務の高度化が図られます。
-------	-------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急救命士を計画通り養成しました。</li> <li>大阪市消防局高度専門教育訓練センター 5名</li> <li>その他、救急救命士の活動に必要な研修等を受講しました。</li> <li>救急救命士就業前教育病院実習 7名、救急救命士処置拡大2行為追加講習 2名、ビデオ喉頭鏡講習 7名 など</li> </ul>
------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○救急救命士就業前研修 (4/1～5/31)</li> <li>○ビデオ喉頭鏡講習</li> <li>○処置拡大講習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大阪市消防局高度専門教育訓練センター救急救命士課程 (9/2～3/6)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大阪市消防局高度専門教育訓練センター救急救命士課程 (9/2～3/6)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大阪市消防局高度専門教育訓練センター救急救命士課程 (9/2～3/6)</li> <li>○救急救命士国家試験 (3/8)</li> <li>○処置拡大講習</li> <li>○ビデオ喉頭鏡講習</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>救急業務の高度化を図る上で必要と考えます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>大阪市消防局高度専門教育訓練センター 救急救命東京・九州研修所</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>救急救命士を計画どおり養成することができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も計画的に養成することで、救急業務の高度化を図ります。</p>
備考	

非投資的

001180

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	救急業務高度化推進 メディカルコントロール体制の充実	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	救急隊が行う応急処置の質の向上や救急救命士の処置拡大等救急業務の高度化を図るため、医師からの指導、助言及び事後検証が実施できる体制づくりや救急救命士の再教育を実施します。		
	対象	内部 救急救命士・救急隊員		
	内容	救急事案について医師が検証し、救急隊へ指導助言できる体制を充実することにより、救急業務の高度化を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成15年度（2003年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	■市 □府 □国 ■その他（他市消防本部）		
	関連団体	豊能地域メディカルコントロール協議会、大阪府医師会、大阪府政策企画部危機管理室		

根拠法令・計画等	■ 国の法律・政令・省令、計画等	救急業務高度化推進委員会報告書、救急救命士法
	■ 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府救急業務高度化推進連絡協議会設置要綱
	■ 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊能地域メディカルコントロール協議会設置要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,763 (26,410)	4,337 (15,578)	4,243 (17,238)	4,791 (17,963)	4,558 (28,861)	4,655 (26,302)
細事業費内訳	需用費	55	49	49	52	54	49
	委託料	4,594	4,198	4,195	4,307	4,390	4,474
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	114	90	0	433	114	132
	人件費	21,647	11,241	12,995	13,172	24,303	21,647
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,763 (26,410)	4,337 (15,578)	4,243 (17,238)	4,791 (17,963)	4,558 (28,861)	4,655 (26,302)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	救急業務高度化推進 メディカルコントロール体制の充実
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	検証症例数	単位	407	369	379	393	407	415
	出典: 年度実績	横ばい						
	気管挿管認定救命士養成数	単位	5	5	5	5	5	5
	出典: 年度実績	横ばい						
	気管挿管（ビデオ喉頭鏡）認定救命士養成数	単位	5	8	5	5	5	5
	出典: 年度実績	横ばい						

事業の効果	医師からの助言指導や医学的観点からの事後検証と救急隊員の生涯教育を実施することで、高度な救急活動が実施できます。
-------	----------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	豊能地域メディカルコントロール協議会と連携し、メディカルコントロール体制を充実強化しました。主な内容：救急救命士生涯教育、救急救命士の気管挿管及び拡大2行為の認定、医師による重症救急症例の検証及び検証結果に基づく症例検討会の実施、プレホスピタル・セミナーの開催
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各教育コース関係事務</li> <li>検証会議</li> <li>病院前救護体制の整備に関する業務委託契約</li> <li>豊能地域メディカルコントロール協議会プロトコル説明会</li> <li>拡大2行為認定（2名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気管挿管実習（1名）</li> <li>検証会議</li> <li>各教育コース関係事務</li> <li>豊能地域メディカルコントロール協議会</li> <li>プレホスピタルセミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気管挿管実習（3名）</li> <li>ビデオ気管挿管実習（3名）</li> <li>各教育コース関係事務</li> <li>検証会議</li> <li>症例検討会</li> <li>病院前救護体制の整備に関する業務委託契約準備</li> <li>プレホスピタルセミナー発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気管挿管実習（1名）</li> <li>ビデオ気管挿管実習（2名）</li> <li>各教育コース関係事務</li> <li>検証会議</li> <li>症例検討会</li> <li>指令員勉強会</li> <li>豊能地域メディカルコントロール協議会</li> <li>プレホスピタルセミナー</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>救命効果の向上を目指し、さらに救急高度化を図るため、救急救命士に対する医師の指示体制、救急隊員に対する医師の指導・助言体制、医学的観点からの事後検証体制及び救急隊員の生涯教育体制の充実を図ります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>大阪府医師会と各豊能医療圏構成市町（豊中市、吹田市、池田市、箕面市）が、病院前救護体制の整備に関する業務委託契約することで、低コストで事業を実施します。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>大阪府医師会</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>大阪府医師会と各豊能医療圏構成市町（豊中市、吹田市、池田市、箕面市）の病院前救護体制の整備に関する業務委託契約に基づき実施されています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>気管挿管認定救命士を5名、ビデオ気管挿管認定救命士を5名、救急事案の内、重症症例について検証会議12回、検証会議の結果を受け、症例検討会を2回実施しました。就業中病院研修を合計270回（当務）実施するとともに、救急隊員に各種救急研修コースの受講させました。これらの取り組みにより、救急業務の高度化が図られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>救急救命士、救急隊員の各種教育を実施するとともに、救急業務の高度化による気管挿管・薬剤投与認定救命士の養成等、引き続き、高度な救命処置と救急業務体制の充実を図るため、豊能地域メディカルコントロール協議会のもとに、救急業務の高度化に取り組みます。</p>
備考	

事業名	水利施設等管理 消防水利の管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	222001011 耐震性貯水槽		
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課	530000 上下水道局 562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	各種災害から市民の安心・安全を確保するため、災害時に活用する消防水利の維持管理を適切に行います。		
	対象	内部 ・消防局 ・消防団		
	内容	消火栓や防火水槽などの消防水利の維持管理を適切に行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防水利の基準
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,231 (6,772)	2,389 (3,747)	1,603 (2,989)	970 (2,710)	1,973 (3,822)	1,294 (6,645)
細事業費内訳	需用費	139	874	0	322	96	300
	委託料	795	1,515	632	356	1,586	697
	補助金等	0	0	971	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	297	0	0	292	292	297
	人件費	1,566	1,076	1,104	1,458	1,566	1,566
財源内訳	公債費	3,975	282	282	282	283	3,785
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,231 (6,772)	2,389 (3,747)	1,603 (2,989)	970 (2,710)	1,973 (3,822)	1,294 (6,645)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水利施設等管理 消防水利の管理	
所管部局・課	560500 消防局・警防課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	常時使用可能な状態を維持することにより、災害対応力の充実に図りました。
-------	-------------------------------------

令和元年度の実施内容	防火水槽用地の除草業務や消火栓の位置塗色業務など、消防水利の維持管理を行いました。
------------	-------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>上下水道局との消火栓設置協議（随時）</li> <li>管内消火栓一斉調査</li> <li>消火栓修理（随時）</li> <li>防火水槽用地除草契約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火水槽用地除草作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管内消火栓一斉調査</li> <li>防火水槽用地除草作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火栓・水槽塗色標示契約</li> <li>防火水槽用地占用許可申請</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消火活動を展開するうえで必要不可欠であり、常時使用可能状態に維持管理する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>消火栓の維持管理等について、上下水道局と協議し実施しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防水利及び消防施設の維持管理を計画通りに実施し、市民の安心・安全に寄与しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も引き続き実施していきます。</p>
備考	

事業名	消防体制の強化 消防の広域連携の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	消防の広域連携を推進することにより、消防行政の効率化及び相互の消防力の強化を図ります。		
	対象	国または他の自治体 他市消防本部等		
	内容	近隣市町と相互の消防力の強化を図り、住民の安心・安全が向上するよう、実現できるところからの消防の広域連携を検討します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成20年度（2008年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府消防広域化推進計画
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額	1	0	0	0	0	0	0
（内は人件費、公債費を含む）		(4,511)	(4,064)	(5,096)	(4,455)	(4,231)	(4,510)
細事業費内訳	需用費	1	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	4,510	4,064	5,096	4,455	4,231	4,510
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	1	0	0	0	0	0	
（内は人件費、公債費を含む）		(4,511)	(4,064)	(5,096)	(4,455)	(4,231)	(4,510)
補助金等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 消防の広域連携の推進					
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課					

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	消防行政の効率化及び基盤強化が図られ、市民サービスが向上します。
-------	----------------------------------

令和元年度の 実施内容	消防広域連携について検討を進めました。
----------------	---------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	○実現可能な消防広域連携の 検討	○実現可能な消防広域連携の 検討	○実現可能な消防広域連携の 検討	○実現可能な消防広域連携の 検討

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防体制の強化及び消防資源の有効活用の観点から必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>各市町の実情を踏まえ検討委員会を実施しているため妥当</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>豊能地域の消防広域連携を推進することができました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>消防体制の強化及び消防資源の有効活用の観点から今後も実現可能な消防広域連携について検討を進めます。</p>
備考	

非投資的

001137

令和2年度事業評価シート（令和元年度実施分）

総合計画 02-01-03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	消防体制の強化 特殊災害対応力の強化	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課	562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	NBC(放射線・生物剤・化学剤)災害を中心とした特殊災害対応力の強化を図ります。		
	対象	内部 消防局		
	内容	NBC(放射線・生物剤・化学剤)災害を中心とした特殊災害発生時の被害を最小限にするため、特殊災害対策専門班による研究及び訓練を実施し、特殊災害対応力の強化を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度 (年度) ~ 年度 (年度)	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	国民保護法、大阪国際空港緊急計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府国民保護計画、大阪府地域防災計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市国民保護計画、豊中市地域防災計画、各種特殊災害対策活動基準、豊中市震災消
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,527 (18,726)	339 (1,236)	353 (1,273)	417 (1,608)	602 (1,881)	1,032 (18,231)
細事業費内訳	需用費	1,338	213	165	295	476	849
	委託料	189	126	188	122	126	183
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	17,199	897	920	1,191	1,279	17,199
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	1,243	0	0	0	0	781
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	284 (17,483)	339 (1,236)	353 (1,273)	417 (1,608)	602 (1,881)	251 (17,450)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 特殊災害対応力の強化
所管部局・課	560500 消防局・警防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	訓練・研修回数 横ばい	50	63	64	64	64	63
	出典:実績値						
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	訓練・研修を年間を通じて実施することにより、特殊災害対応力が向上しました。
-------	---------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年 9月大阪大学ラジオアイソトープ総合センターの教授を講師として招き、放射線研修会を開催しました。</li> <li>令和元年11月に集団救急・洞道・NBC災害対策専門班による研究発表会を開催しました。</li> <li>令和元年12月に大阪国際空港において、航空機事故対策部分（図上）訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>特殊災害等対応合同訓練の内容や特殊災害における部内研修資料の収集と講義内容及び特殊災害に係る研究発表の企画内容（テーマ）等を検討</li> <li>震災対策警防本部立ち上げ訓練を実施</li> <li>航空機事故対策総合訓練内容等の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特殊災害等対応合同訓練及び航空機事故対策総合訓練の内容等を検討</li> <li>震災時における消防局全体での合同訓練を実施</li> <li>特殊災害対策専門班が部内研修を実施し、研修時に実施時期とテーマ、発表要領等を事前調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特殊災害等対応合同訓練及び大阪府NBCテロ対策訓練を実施、検証</li> <li>大阪国際空港において、航空機事故対策総合訓練を実施</li> <li>特殊災害対策専門班が部内研修及び出前研修を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特殊災害対策専門班が部内研修を実施</li> <li>特殊災害対策専門班が、研究発表会を実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>国民保護法が施行され、武力攻撃に対する住民の避難誘導や火災防ぎょ活動並びにNBC（放射線・生物剤・化学剤）を使用した武力攻撃等による汚染区域・警戒区域の設定、救助救出活動、避難誘導を担う必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>NBC（放射線・生物剤・化学剤）災害を中心とした特殊災害発生時の被害を最小限にするため、特殊災害対策専門班による研究及び訓練を実施し、特殊災害対応力の強化を図りました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>特殊災害対策専門班の充実を推進し、特殊災害対応力の強化を図ります。</p>
備考	

事業名	消防体制の強化 救助体制の強化	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課	562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	救助体制を強化し、消防体制の充実強化を図ります。				
	対象	内部 消防局				
	内容	救助隊員の救助技術の高度化を図ります。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス	
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	救助活動に関する基準
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	救助業務実施要綱、豊中市消防ロープレスキュー運用基準、豊中市消防ロープレスキュー
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		777 (15,931)	686 (2,995)	911 (3,279)	734 (3,723)	795 (4,009)	757 (15,911)
細事業費内訳	需用費	624	433	736	615	579	614
	委託料	66	53	110	54	54	55
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	87	201	65	65	162	88
	人件費	15,154	2,309	2,368	2,989	3,214	15,154
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	777 (15,931)	686 (2,995)	911 (3,279)	734 (3,723)	795 (4,009)	757 (15,911)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 救助体制の強化	
所管部局・課	560500 消防局・警防課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	検索・救助訓練及び各種救助事象想定訓練の回数	単位	800	782	767	870	855	1,441
	出典:実績値	回						
		単位						
	出典:							

事業の効果	想定訓練などの実施や必要な資機材を維持管理することで、救助体制の強化を図りました。
-------	-------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度な救助技術の維持・向上を図るための訓練及び研修等を実施しました。</li> <li>救助用資機材の維持管理を行いました。</li> </ul>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度な救助技術の維持・向上を図るための訓練及び研修等を実施</li> <li>救助用資機材の維持管理</li> </ul>			

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>高度救助隊が軸となり、救助体制の高度化及び強化を図ります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>●妥当 ○要改善</p> <p>北消防署特別救助隊を高度救助隊に格上げ設置しました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>救助技術の高度化を図り、消防力の強化を図ることができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、救助隊員の技術向上を図り、更なる救助技術の高度化を継続推進します。</p>
備考	

事業名	消防体制の強化 消防一声訪問（警防課）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課	561500 消防指令センター 562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	避難行動要支援者の状況把握のため定期的に一声訪問を実施し、災害時における迅速な避難と救出体制の強化を図ります。		
	対象	市民 避難行動要支援者		
	内容	地域に密着した消防業務として、避難行動要支援者を対象に定期的に一声訪問を実施し、災害時における迅速な避難と救出体制の強化を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画、豊中市消防一声訪問事業実施要綱、一声訪問セキュリティマニュアル
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額	( )内は人件費、公債費を含む	3 (675)	2 (493)	3 (507)	3 (627)	3 (675)	0 (672)
細事業費内訳	需用費	3	2	3	3	3	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	672	491	504	624	672	672
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	3 (675)	2 (493)	3 (507)	3 (627)	3 (675)	0 (672)	
( )内は人件費、公債費を含む							
補助金	所轄官庁等						
制度等	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 消防一声訪問（警防課）
所管部局・課	560500 消防局・警防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	訪問実施率	単位	100	100	100	100	100
	横ばい	%					
	出典: 担当課調査						
	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	避難行動要支援者の状況を把握することにより、災害時における迅速な避難と救出対応の強化を図ることができました。
-------	--------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	対象者を各署所の担当区域へ振り分け、一声訪問事業の実施状況を把握し、個別情報の更新を行いました。
------------	--------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難行動要支援者リスト入手、情報加工処理（署分け）の実施</li> <li>一声訪問対象者の内訳を実施署所に送付</li> <li>進行管理の実施</li> <li>前年度に実施した一声訪問実施結果における不同意者リストを作成し実施署所に送付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進捗状況確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進捗状況確認</li> <li>遅延署所に対するフォロー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問実施状況の最終確認</li> <li>データ分析、支援情報として指令システムへの反映</li> <li>不同意者への啓発活動のデータを分析・整理し、次年度に反映</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ひとり暮らしの高齢者や重度障害者の状況を事前に把握し、訪問時に避難の方法や日常の防火指導をすることで、災害による被害者の軽減を図る必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>ひとり暮らしの高齢者や重度障害者の状況を事前に把握し、訪問時に避難の方法や日常の防火指導を実施します。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>年度当初の計画どおり、対象者の10,979人を訪問し、3,875人（35.3%）と面談、その内3,805人（98.2%）から同意を得ることができました。また、平成22年度からの前年度までの不同意者392人に対し、案内状の投函による事業への啓発を図りましたが、来年度以降の訪問について同意を得ることができませんでした。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、避難行動要支援者への一声訪問を継続実施し、避難行動要支援者対策の更なる強化を図ります。</p>
備考	

事業名	消防体制の強化 消防一声訪問（北消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562500 消防局・北消防署		
関連部局・課	560500 警防課 564500 南消防署		

事業の概要	目的	避難行動要支援者の実態把握のため定期的に一声訪問を実施し、災害時における迅速な避難と救出体制の強化を図ります。		
	対象	市民 避難行動要支援者		
	内容	地域に密着した消防業務として、避難行動要支援者を対象に定期的に一声訪問を実施し、災害時における迅速な避難と救出体制の強化を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画、豊中市一声訪問事業実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2 (80,097)	4 (170,621)	0 (177,042)	3 (132,655)	4 (133,197)	2 (80,097)
細事業費内訳	需用費	2	4	0	3	4	2
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	80,095	170,617	177,042	132,652	133,193	80,095
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2 (80,097)	4 (170,621)	0 (177,042)	3 (132,655)	4 (133,197)	2 (80,097)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 消防一声訪問（北消防署）	
所管部局・課	562500 消防局・北消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	訪問件数	単位	6,900	4,210	4,487	4,391	6,911	3,339
	出典: 年度実績	横ばい 件						
	訪問同意件数	単位	3,450	2,279	2,202	2,309	2,587	1,122
	出典: 年度実績	横ばい 件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	避難行動要支援者の状況を把握することにより、災害時における迅速な避難と救出対応の強化を図ることができました。
-------	--------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画に基づく一声訪問事業を実施し、対象者の実態を把握するとともに個別情報の更新を行いました。</li> <li>対象者へ避難方法及び防火に関する指導を行いました。</li> </ul>
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	実施予定対象者数 北消防署 1,312名 原田出張所 1,035名 蛭池出張所 992名 計 3,339名	訪問の実施		訪問の実施

A. 必要性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 災害時における迅速な避難と救出体制の強化が図られます。
B. 効率性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
C. 運営方法	実施主体: <input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法: <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 一声訪問対象者のうち、前年度不同意者に対し、面談及び案内状を投函し事業への啓発を図った結果、来年度以降の訪問について同意を得ることができました。 対象者2,339名、同意1,122名
総合評価今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 避難行動要支援者への一声訪問を継続実施し、災害時における迅速かつ的確な救出が行える消防体制を強化します。
備考	

事業名	消防体制の強化 消防一声訪問（南消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	564500 消防局・南消防署		
関連部局・課	560500 警防課 562500 北消防署		

事業の概要	目的	避難行動要支援者の実態把握のため定期的に一声訪問を実施し、災害時における迅速な避難と救出体制の強化を図ります。		
	対象	市民 避難行動要支援者		
	内容	地域に密着した消防業務として、避難行動要支援者を対象に定期的に一声訪問を実施し、災害時における迅速な避難と救出体制の強化を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画 豊中市消防一声訪問事業実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1 (60,442)	0 (91,982)	0 (94,793)	0 (63,569)	0 (64,684)	0 (60,441)
細事業費内訳	需用費	1	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	60,441	91,982	94,793	63,569	64,684	60,441
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1 (60,442)	0 (91,982)	0 (94,793)	0 (63,569)	0 (64,684)	0 (60,441)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 消防一声訪問（南消防署）	
所管部局・課	564500 消防局・南消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	訪問件数	単位	2,100	2,337	2,089	2,075	3,827	3,976
	出典: 年度実績	横ばい 件						
	訪問同意件数	単位	1,260	1,435	1,156	1,053	1,398	1,312
	出典: 年度実績	横ばい 件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	避難行動要支援者の状況を把握することにより、災害時における迅速な避難と救出対応の強化を図ることができます。
-------	-------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画に基づく一声訪問事業を実施し、対象者の実態を把握するとともに個別情報の更新を行いました。</li> <li>対象者へ避難方法及び防火に関する指導を行いました。</li> </ul>
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	実施予定対象者数 南本署 1,594名 服部出張所 1,091名 小曽根出張所 1,291名 計 3,976名	訪問の実施	訪問の実施	実施者数 南本署 574名 服部出張所 338名 小曽根出張所 400名 計 1,312名

A. 必要性	●高 ○中 ○低 避難行動要支援者の実態把握と災害による迅速な避難と救出体制を確立するため必要な施策と考えます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 計画に基づき効率的に実施しました。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 年度当初の計画どおり、対象者2,075人を訪問し、1,059人（51.0%）と面談をおこない防火指導などを実施するとともに、次年度の再訪問についても1,053人（50.7%）から同意を得ることができました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も継続的に消防一声訪問を実施し、避難行動要支援者の実態把握と火災予防啓発に取り組みます。
備考	

事業名	消防体制の強化 能勢町消防事務の受託	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市が能勢町の消防事務を受託し、豊能地区の消防体制の強化を図ります。				
	対象	国または他の自治体 能勢町				
	内容	能勢町の消防事務を管理・執行します。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	その他	
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	地方自治法
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額	( )内は人件費、公債費を含む	1 (1,411)	10 (1,281)	0 (1,600)	2 (1,395)	0 (1,320)	0 (1,410)
細事業費内訳	需用費	1	10	0	2	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	1,410	1,271	1,600	1,393	1,320	1,410
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	( )内は人件費、公債費を含む	1 (1,411)	10 (1,281)	0 (1,600)	2 (1,395)	0 (1,320)	0 (1,410)
補助金	所轄官庁等	能勢町					
制度等	制度の名称等	委託負担金					
	補助率・補助額等	100%					

事業名	消防体制の強化 能勢町消防事務の受託					
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	豊中市が能勢町の消防事務を受託し、能勢町の消防が常備化されることにより、豊能地区の消防の広域連携の強化が図られます。
-------	------------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画等に沿って、能勢町の消防事務を管理・執行しました。</li> <li>・能勢町消防事務委託定期協議を実施しました。(2回)</li> </ul>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○負担金の概算請求</li> <li>○能勢町との調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○能勢町との調整</li> <li>○保安3法事務受託に向けて協議</li> <li>○能勢町消防事務委託定期協議の実施(7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○負担金の概算請求</li> <li>○次年度負担金の算定</li> <li>○能勢町との調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○能勢町との調整</li> <li>○能勢町消防事務委託定期協議の実施(2月)</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>豊能地域の消防の広域連携を推進する上で必要な事業と考えます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>能勢町の消防事務について、計画等に沿って管理・執行することができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>相互の消防力の強化を図るとともに、住民の安心安全が向上するよう、今後も計画等に沿って、能勢町の消防事務を管理・執行します。</p>
備考	

事業名	消防体制の強化 消防指令業務の共同運用	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561500 消防局・消防指令センター		
関連部局・課			

事業の概要	目的	池田市と共同消防指令センターを共同整備・運用することで、消防資源の効率的な運用による費用の節減を図るとともに、スケールメリットを活かした消防体制の強化を図ります。		
	対象	国または他の自治体 隣接市（池田市）		
	内容	消防指令業務の共同運用が円滑に行われるよう、消防防災情報システムの適正な運用管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	□市 □府 □国 □其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		238,095 (309,092)	171,463 (239,314)	221,403 (291,934)	223,459 (296,693)	230,178 (301,720)	235,147 (306,144)
細事業費内訳	需用費	835	763	868	701	769	1,021
	委託料	63,475	0	50,546	51,699	58,252	62,869
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	173,785	170,700	169,989	171,060	171,158	171,257
	人件費	70,997	67,851	70,531	73,234	71,542	70,997
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	12,100	17,000	14,100
	地方債	0	0	0	0	1,900	0
	その他	50,348	34,135	43,835	44,128	44,205	48,903
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	187,747 (258,744)	137,328 (205,179)	177,568 (248,099)	167,231 (240,465)	167,073 (238,615)	172,144 (243,141)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 消防指令業務の共同運用
所管部局・課	561500 消防局・消防指令センター

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	池田市と消防指令業務を共同運用することにより、消防資源の効率的な運用による経費の節減とともに、スケールメリットを活かした消防体制の強化が図られます。
-------	----------------------------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防防災情報システムの効率的な運用管理業務を行いました。</li> <li>各市町の地域特性に応じた各種マニュアルを作成するとともに、地理把握のため現地視察を行うなど、受信体制を強化しました。</li> <li>池田市との消防指令業務共同運用連絡会議を実施しました。(2回)</li> </ul>
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防防災情報システムの運用管理</li> <li>○次期消防防災情報システムの検討</li> <li>○各種マニュアルの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防防災情報システムの運用管理</li> <li>○次期消防防災情報システムの検討</li> <li>○各種マニュアルの作成</li> <li>○池田市との連絡会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防防災情報システムの運用管理</li> <li>○次期消防防災情報システムの検討</li> <li>○各種マニュアルの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防防災情報システムの運用管理</li> <li>○次期消防防災情報システムの検討</li> <li>○各種マニュアルの作成</li> <li>○池田市との連絡会議</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防資源の効率的な運用及び消防広域連携の推進の観点から必要な事業と考えます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防指令センターを共同整備することで、より高度な消防防災情報システムを導入することができました。各種マニュアルを作成することで、円滑に事務を進めることができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>消防指令業務の共同運用により、消防資源の効率的な運用による経費の節減やスケールメリットを活かした消防体制の強化が図られるとともに、消防防災情報システムが高度化し消防指令業務の強化が図られることで、住民の安心安全が向上しました。今後も、消防指令業務の強化に取り組むとともに、消防広域連携を推進します。</p>
備考	

事業名	消防体制の強化 警防体制の強化	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課	562500 北消防署 564500 南消防署		

事業の概要	目的	警備隊の災害対応力を強化し、消防体制の強化を図ります。		
	対象	内部 消防局		
	内容	警備隊員の警防技術の高度化を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防警防規程、新消防戦術火災防ぎよ要領、火災防ぎよ活動基準
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,043 (49,923)	1,190 (4,060)	1,340 (4,284)	1,614 (5,421)	1,172 (5,272)	1,853 (49,733)
細事業費内訳	需用費	509	797	866	1,144	708	443
	委託料	1,000	0	0	0	0	945
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	534	393	475	470	464	465
	人件費	47,880	2,870	2,944	3,807	4,100	47,880
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,043 (49,923)	1,190 (4,060)	1,340 (4,284)	1,614 (5,421)	1,172 (5,272)	1,853 (49,733)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 警防体制の強化
所管部局・課	560500 消防局・警防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	想定訓練などの実施や必要な資機材を維持管理することで、警防体制の強化を図りました。
-------	-------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>警防技術の高度化に関する検討及び必要な資機材等の整備を行いました。</li> <li>警防技術の高度化に関する訓練や研修の企画立案を行いました。</li> </ul>
------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度な警防技術の維持・向上を図るための訓練及び研修等を実施</li> <li>消防用資機材の維持管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度な警防技術の維持・向上を図るための訓練及び研修等を実施</li> <li>実戦ポンプ操法大会の操法の内容検討・消防用資機材の維持管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度な警防技術の維持・向上を図るための訓練及び研修等を実施</li> <li>実戦ポンプ操法大会の企画</li> <li>消防用資機材の維持管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度な警防技術の維持・向上を図るための訓練及び研修等を実施</li> <li>実戦ポンプ操法大会の実施</li> <li>消防用資機材の維持管理</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災防ぎょ技術の高度化及び火災対応力の強化を図ります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災防ぎょ技術の高度化を図り、火災対応力の強化を図ることができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、警備隊の技術の向上を図り、消防力の強化に取り組みます。</p>
備考	

事業名	消防体制の強化 人材育成制度の充実	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	消防局人材育成実施計画に基づき、人材育成制度を充実させることで、職員の士気高揚及び災害対応力の強化を図ります。		
	対象	内部		
	内容	研修体制の充実や職場環境づくりなど、計画的に人材育成の取組みを進めることで、消防職員として必要な能力・資質の向上を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 総務事務
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	消防局人材育成実施計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		6,133 (23,451)	4,604 (18,357)	4,747 (21,889)	5,982 (23,269)	6,499 (22,735)	5,636 (22,954)
細事業費内訳	需用費	1,465	1,407	1,593	1,345	1,447	1,232
	委託料	787	0	0	981	1,678	1,442
	補助金等	2,503	2,187	1,957	2,362	2,190	1,989
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,378	1,010	1,196	1,295	1,183	973
	人件費	17,318	13,753	17,142	17,287	16,236	17,318
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4,250	0	0	5,617	4,044	4,216
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,883 (19,201)	4,604 (18,357)	4,747 (21,889)	365 (17,652)	2,455 (18,691)	1,420 (18,738)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 人材育成制度の充実
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	年間を通じて研修体制の充実や職場環境づくりなど、計画的に人材育成の取り組みを進めることにより、消防職員として必要な能力・資質の向上を図ることができました。
-------	-------------------------------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	計画に基づき、研修制度の充実など人材育成に関する取り組みを進めました。 内容：職場研修、各種学校等研修機関への研修派遣、資格取得研修 など
------------	--------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<input type="checkbox"/> 職場研修の実施 <input type="checkbox"/> 各種学校等研修機関への派遣研修の実施 <input type="checkbox"/> 資格取得研修の実施			

A. 必要性	●高 ○中 ○低 消防職員の士気高揚や災害対応能力等の強化が図るために、必要な施策と考えます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 計画に基づき効率的な研修を行うことができました。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 定期に開催する部内階層別研修や各種団体への委託研修、資格取得研修の充実、職員派遣研修支援制度の活用など計画通り人材育成制度を推進することができました。
総合評価 今後の取り組み	<input type="checkbox"/> 拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 引き続き、人材育成に関する取り組みを推進し、職員の士気高揚、災害対応能力の強化に取り組めます。
備考	

事業名	消防体制の強化 消防一声訪問（新千里消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署		
関連部局・課	560500 警防課 564500 南消防署		

事業の概要	目的	避難行動要支援者の実態把握のため定期的に一声訪問を実施し、災害時における迅速な避難と救出体制の強化を図ります。		
	対象	市民 避難行動要支援者		
	内容	地域に密着した消防業務として、避難行動要支援者を対象に定期的に一声訪問を実施し、災害時における迅速な避難と救出体制の強化を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画、豊中市一声訪問事業実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2 (53,682)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (53,682)
細事業費内訳	需用費	2	0	0	0	0	2
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	53,680	0	0	0	0	53,680
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2 (53,682)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (53,682)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防体制の強化 消防一声訪問（新千里消防署）						
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署						

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	訪問件数	単位	3,500					3,664
	出典: 年度実績	横ばい 件						
	訪問同意件数	単位	1,300				1,371	
	出典: 年度実績	横ばい 件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	避難行動要支援者の状況を把握することにより、災害時における迅速な避難と救出対応の強化が図れます。
-------	--------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画に基づく一声訪問事業を実施し、対象者の実態を把握するとともに個別情報の更新を行いました。</li> <li>対象者へ避難方法及び防火に関する指導を行いました。</li> </ul>
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	○実施計画の作成	○一声訪問の実施 ○個別情報の更新	○一声訪問の実施 ○個別情報の更新	○一声訪問の実施 ○個別情報の更新

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>避難行動要支援者の実態把握と災害による迅速な避難と救出体制を確立するため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>計画に基づき効率的に実施しました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>年度当初の計画どおり、対象者を訪問し、3,664人と面談をおこない防火指導などを実施するとともに、次年度の再訪問についても1,371人から同意を得ることができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も継続的に消防一声訪問を実施し、避難行動要支援者の実態把握と火災予防啓発に取り組みます。</p>
備考	

事業名	消防啓発活動 消防出初式	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課	560500 警防課 561000 救急救命課 561500 消防指令センター 562000 予防課 562500 北消防署 563000 北消防		

事業の概要	目的	毎年1月に消防出初式を挙げることで、広く市民に消防行政の啓発を行います。		
	対象	市民		
	内容	毎年1月に消防出初式を挙ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	消防出初式実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		971 (5,604)	782 (5,212)	1,326 (6,886)	926 (5,503)	960 (5,306)	969 (5,602)
細事業費内訳	需用費	100	115	393	43	0	0
	委託料	240	181	725	745	532	524
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	631	486	208	137	428	445
	人件費	4,633	4,430	5,560	4,577	4,346	4,633
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	971 (5,604)	782 (5,212)	1,326 (6,886)	926 (5,503)	960 (5,306)	969 (5,602)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防啓発活動 消防出初式
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	参加市民数	単位 上向き	3,000	3,500	2,000	3,800	3,800	3,500
	出典:実績値							
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	消防職員・団員の士気の高揚を図りました。 市民の消防行政への理解が深まりました。
-------	---------------------------------------------

令和元年度の実施内容	令和2年1月12日(日)に大門公園において令和2年消防出初式を挙行了しました。 内容：式典、箕面自由学園ゴールデンベアーズ演技、訓練展示、消防団一斉放水
------------	---------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況			<ul style="list-style-type: none"> <li>○準備作業部会による検討</li> <li>○関係団体等との調整</li> <li>○要綱の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会場準備</li> <li>○1/12(日)挙行</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>年頭に実施する消防行事として定着しているとともに、広く市民に消防行政の啓発を図るため必要と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>準備作業部会を立ち上げたことにより、準備の進捗状況の情報共有が図られました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防職団員の士気高揚が図れました。</li> <li>・多くの市民の参加により、「安心安全のまちづくり」を啓発・広報することができました。</li> </ul>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>消防職団員の士気高揚を図るだけでなく、広く市民に「安心安全のまちづくり」を広報するための、年頭の消防行事として定着していることから継続的に実施します。</p>
備考	

事業名	消防啓発活動 消防記念日表彰	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	消防記念日に際し、消防行政に功労のあった市民・事業者等を表彰することで消防行政の啓発を行います。		
	対象	市民		
	内容	3月7日の消防記念日に際し、消防行政に特に功労のあった市民、事業者等を表彰します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防表彰規程
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		199 (1,560)	114 (1,378)	119 (1,711)	144 (1,489)	123 (1,402)	121 (1,482)
細事業費内訳	需用費	112	112	105	86	76	74
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	87	2	14	58	47	47
	人件費	1,361	1,264	1,592	1,345	1,279	1,361
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	199 (1,560)	114 (1,378)	119 (1,711)	144 (1,489)	123 (1,402)	121 (1,482)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防啓発活動 消防記念日表彰	
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	表彰者数	単位	50	34	40	44	36	41
		横ばい						
	出典: 実施数	人						
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	防火防災に貢献した市民・事業者を表彰し、行政と市民・事業者との協働を促すことで、地域防災力の強化が図られます。
-------	---------------------------------------------------------

令和元年度の 実施内容	令和2年3月7日の消防記念日に消防行政に功績のあった市民・事業者の表彰を行いました。
----------------	--------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民・事業者の消防行政への理解を深め、市民との協働による消防・救急救命体制の充実強化を図るため必要な事業と考えます。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 消防行政に功労のあった市民・事業者等44名（団体含む）の表彰を実施しました。
総合評価 今後の取組み	<input type="checkbox"/> 拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も引き続き、消防記念日に際し、消防行政に功労のあった市民・事業者等を表彰することで消防行政の啓発を図ります。
備考	

非投資的

001158

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	消防啓発活動 消防音楽隊	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562000 消防局・予防課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	広く市民に消防広報を行います。		
	対象	市民		
	内容	市民を対象とした行事に出演し、演奏を通じて広く市民に消防広報を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和52年度（1977年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	豊中市消防団		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防音楽隊設置規程
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		385 (3,091)	702 (3,791)	2,129 (5,265)	1,045 (4,253)	361 (3,608)	384 (3,090)
細事業費内訳	需用費	265	143	384	265	241	324
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	120	559	1,745	780	120	60
	人件費	2,706	3,089	3,136	3,208	3,247	2,706
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	385 (3,091)	702 (3,791)	2,129 (5,265)	1,045 (4,253)	361 (3,608)	384 (3,090)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防啓発活動 消防音楽隊
所管部局・課	562000 消防局・予防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	消防音楽隊の出演回数	20	27	28	18	27	19
	横ばい						
	出典:実績数	回数					
		単位					
	出典:						
		単位					
出典:							

事業の効果	演奏を通じて、幅広い年齢層の市民に防火・防災思想の普及啓発ができます。
-------	-------------------------------------

令和元年度の実施内容	消防音楽隊の演奏を通じて、市民等に対し、防火・防災思想の啓発を行いました。（出演回数19回）
------------	------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<input type="checkbox"/> イベント等への出演 <input type="checkbox"/> 合同練習			

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民に対する防火・防災思想の普及啓発のため必要であると考えます。
--------	----------------------------------------------

B. 効率性	●高 ○中 ○低
--------	----------

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善

D. 成果	●高 ○中 ○低 演奏を通じて、多数の市民に対して、防火・防災思想の普及啓発が実施できました。
-------	----------------------------------------------------

総合評価今後の取組み	<input type="checkbox"/> 拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 音楽あふれるまちとよなかを推進し、市民に対して防火・防災思想の更なる普及啓発を実施します。
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

備考	
----	--



事業名	消防団活動 消防団活動
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	消防団員の確保 横ばい	575	550	531	535	534	537
	出典: 3月末日団員数						
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	消防団活動の活性化を図ることにより、災害に強いまちづくりを推進することができます。
-------	-------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じて、消防団の充実強化を行いました。</li> <li>豊能地区支部消防総合訓練大会へ出場しました。</li> <li>消防団フェア及び駅頭や大型店舗などで消防団活動の広報を行いました。</li> </ul>
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指導者養成訓練</li> <li>○消防団技術大会</li> <li>○消防団員用装備品の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ポンプ車操法訓練</li> <li>○豊能地区支部総合訓練大会</li> <li>○大阪府消防操法大会</li> <li>○女性団員教育訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団フェア</li> <li>○秋季街頭広報</li> <li>○地域安全パトロール</li> <li>○女性団員教育訓練</li> <li>○歳末警戒パトロール</li> <li>○消防団員用装備品の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防出初式</li> <li>○地水利調査</li> <li>○春季街頭広報</li> <li>○消防団員用装備品の整備</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防団活動の活性化を図ることにより、災害に強いまちづくりを推進することができるものと考えます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災等の各種災害から市民の安心安全を確保するだけでなく、消防団員の安全安全を確保するための装備の充実、消防団フェア開催や駅前・街頭でのビラ配りなどの広報活動の実施及びポンプ車操法大会など、各種教育訓練を企画し実施することで、消防団の充実強化が図れました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も引き続き、消防団の充実強化に取り組みます。</p>
備考	

事業名	消防団活動 消防団屯所管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	141005999 消防用機械器具置場全般		
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域の安全を守る消防団の拠点である、各分団屯所の維持管理を行います。		
	対象	その他 消防団員		
	内容	消防団施設の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防局組織規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		2,007 (6,997)	1,868 (3,483)	1,914 (3,946)	2,372 (6,659)	3,727 (5,400)	1,945 (6,935)
細事業費内訳	需用費	1,566	1,346	1,475	1,933	3,287	1,440
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	441	523	439	440	440	505
	人件費	1,788	1,615	2,032	1,766	1,673	1,788
財源内訳	公債費	3,202	0	0	2,521	0	3,202
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	2,007 (6,997)	1,868 (3,483)	1,914 (3,946)	2,372 (6,659)	3,727 (5,400)	1,945 (6,935)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防団活動 消防団屯所管理
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	各分団の屯所を維持管理することにより、地域防災力の向上が図られます。
-------	------------------------------------

令和元年度の実施内容	消防団屯所の維持管理を行いました。
------------	-------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<input type="checkbox"/> 消防団屯所の管理事務 <input type="checkbox"/> 消防団屯所の維持補修			

A. 必要性	●高      ○中      ○低 地域の防災拠点であることから、維持管理は必要と考えます。
--------	----------------------------------------------------

B. 効率性	○高      ●中      ○低
--------	--------------------

C. 運営方法	実施主体	●市実施   ○一部委託   ○全部委託   ○部分補助等   ○全部補助等   ○負担金   ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当      ○要改善

D. 成果	○高      ●中      ○低 限られた予算の中で、適切な維持管理を実施しました。
-------	-------------------------------------------------

総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討   ●現状のまま継続   ○縮小の方向で検討   ○完了・廃止の方向で検討   ○完了・廃止 今後も防災拠点である消防団屯所の適切な維持管理に取り組みます。
----------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

備考	
----	--



事業名	消防団活動 消防団車両管理
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	各分団の機械器具を維持管理することにより、地域防災力の向上が図られます。
-------	--------------------------------------

令和元年度の実施内容	各分団で使用する消防ポンプ車等の管理を行いました。
------------	---------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
		○消防団車両の維持管理（修繕・点検・車検）	○消防団車両の維持管理（修繕・点検・車検）	○消防団車両の維持管理（修繕・点検・車検）

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防団車両等を適切に運用するため、維持管理が必要と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>適切な維持管理を実施しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も市民の安心安全を守るため、消防団車両の適切な維持管理に取り組めます。</p>
備考	

事業名	消防庁舎運営管理 消防庁舎施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	221015999 消防庁舎全般, 222001010 消防訓練場		
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	防災拠点である消防庁舎を適切に維持管理することで、災害に強いまちづくりを推進します。		
	対象	市民		
	内容	消防施設の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防局組織規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		69,399 (123,559)	153,672 (299,979)	79,832 (228,079)	96,988 (228,944)	73,527 (139,005)	68,250 (122,392)
細事業費内訳	需用費	47,558	49,477	45,703	49,033	49,942	48,949
	委託料	16,298	14,518	14,116	14,351	14,435	14,111
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	84,595	14,416	28,620	4,565	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	5,543	5,083	5,597	4,985	4,585	5,189
	人件費	3,690	7,020	9,464	3,645	3,460	3,690
公債費	50,470	139,287	138,783	128,311	62,018	50,452	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1,659	1,444	2,146	1,472	1,466	1,414
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	67,740 (121,900)	152,228 (298,535)	77,686 (225,933)	95,516 (227,472)	72,061 (137,539)	66,836 (120,978)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防庁舎運営管理 消防庁舎施設管理
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	電気使用量	単位 1,000,000	1,021,237	1,070,642	1,143,775	1,122,000	1,097,577
	出典:実績値						
	ガス使用量	単位 50,000	50,265	52,624	56,138	53,237	54,051
	出典:実績値						
	水道使用量	単位 16,000	16,745	16,936	16,588	16,358	15,458
	出典:実績値						

事業の効果	防災拠点である消防庁舎を適切に維持管理することで、災害に強いまちづくりを推進しました。
-------	---------------------------------------------

令和元年度の実施内容	・消防施設の維持管理を行いました。
------------	-------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	○庁舎管理関連契約締結 ○消防庁舎の維持管理	○消防庁舎の維持管理	○消防庁舎の維持管理	○消防庁舎の維持管理 ○庁舎管理関連契約準備

A. 必要性	●高 ○中 ○低 重要な防災拠点であることから適切な維持管理が必要と考えます。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 光熱水費の抑制に取り組んでいますが、更なる使用量の低減は可能と考えます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低 各施設とも概ね適切な維持管理をすることができました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も、光熱水費の抑制に取り組むなど、各施設の適切な維持管理に努めるとともに、老朽化した庁舎については計画的な改修を実施します。
備考	



事業名	消防拠点の再整備 東泉丘消防出張所の再整備					
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	再整備により、迅速な消防車両の出場体制を確保することができます。
-------	----------------------------------

令和元年度の実施内容	北側用地整備の検討を行いました。
------------	------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	○北側用地整備の検討	○北側用地整備の検討	○北側用地整備の検討	○北側用地整備の検討

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>周辺環境に合わせた再整備は必要と考えます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>周辺の開発工事に合わせて検討を行いました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、周辺の開発工事に合わせて検討を行います。</p>
備考	



事業名	消防施設整備 消防車両の更新整備	
所管部局・課	560500 消防局・警防課	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	消防車両等	単位	14	6	2	3	3	3
	出典:実績	台						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	消防車両及び消防機械器具の更新整備を行うことにより、災害に強いまちづくりを推進することができます。
-------	---------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	高規格救急自動車2台、指揮車1台及び消防団ポンプ自動車1台を整備しました。
------------	---------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>指名業者への現場説明会</li> <li>指名競争入札</li> <li>落札業者との契約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業者との仕様内容打ち合わせ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シャシ及び艀装中間検査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>艀装完成検査</li> <li>納品・納品検査</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防力の充実強化のため必要な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防車両の更新整備により、消防力の維持・向上が図られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も更新計画に基づき更新整備を実施します。</p>
備考	

投資的

001141

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1 / 2 ]

事業名	消防施設整備 耐震性貯水槽の整備	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課	233000 公園みどり推進課		

事業の概要	目的	耐震性貯水槽の整備を計画的に行うとともに、必要に応じて修繕や撤去を行い消防力の充実を図ります。		
	対象	その他 ・消防局 ・消防団 ・地域コミュニティ等		
	内容	大規模な地震災害等で消火栓が使用困難な場合を想定し、耐震性貯水槽を計画的に整備します。また、必要に応じて防火水槽の修繕や撤去を行います。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	■市 □府 □国 □その他（）		
	関連団体			
	整備概要			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防水利の基準、地震防災対策特別措置法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画、豊中市地域防災計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 ○内は人件費、公債費を含む		11,305 (13,560)	26,789 (28,341)	22,213 (23,805)	28,651 (30,749)	42,600 (44,855)	8,884 (11,139)
細事業費内訳	工事費	0	24,890	20,410	26,793	28,705	0
	用地費	11,000	0	0	0	11,633	8,637
	委託料	305	0	0	0	382	247
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,900	1,804	1,858	1,879	0
	人件費	2,255	1,552	1,592	2,098	2,255	2,255
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	9,000	8,000	6,700	4,080	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	14,000	19,400	0
	その他	0	0	14,213	0	0	0
	一般財源 ○内は人件費、公債費を含む	11,305 (13,560)	17,789 (19,341)	0 (1,592)	7,951 (10,049)	19,120 (21,375)	8,884 (11,139)
補助金	所轄官庁等	国土交通省・総務省消防庁(平成30年以降)					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金・消防防災施設整備費補助金(平成30年以降)					
	補助率・補助額等	2分の1					

事業名	消防施設整備 耐震性貯水槽の整備
所管部局・課	560500 消防局・警防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	耐震性貯水槽 整備	単位	2	1	1	1	1	0
	横ばい							
	出典:実績	基						
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	耐震性貯水槽を計画的に整備することにより、災害に強いまちづくりを推進することができました。
-------	-----------------------------------------------

令和元年度の実施内容	大阪国際空港周辺場外用地(移転補償跡地)の買取り事業用地買収に伴う土地を買収しました。
------------	---------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地売買契約関係部局と調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地売買契約担当部局へ事業進行依頼</li> <li>買取り事業進行(担当部局)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>所有者(関西エアポート(株))により境界確定後の現地説明会</li> <li>契約手続き進行(担当部局)</li> <li>土地売買契約締</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地売買契約担当部局から事業用地の管理引継</li> <li>公有財産異動報告</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>大規模な地震災害発生時には消火栓が使用不能となる可能性があることから、防災基盤の整備として耐震性貯水槽を計画整備しています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ○中 ●低</p> <p>耐震性貯水槽の整備ができませんでした。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、大規模な地震災害等で消火栓が使用困難な場合を想定し、計画的に整備を図ります。</p>
備考	

事業名	消防施設整備 消防庁舎設備の整備	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	老朽化した消防庁舎設備の更新整備することにより、災害に強いまちづくりを推進します。		
	対象	市民		
	内容	消防庁舎設備を更新整備します。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			
	整備概要	老朽化による更新整備		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		検討					検討
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	0	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	0
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防施設整備 消防庁舎設備の整備					
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	消防庁舎設備を更新整備することで、災害に強いまちづくりを推進します。
-------	------------------------------------

令和元年度の実施内容	更新計画を検討しました。
------------	--------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	○更新計画の検討	○更新計画の検討	○更新計画の検討	○更新計画の検討

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>長期使用に伴い老朽化するとともに、今後、修理の際に部品調達なども難しくなることが予測されるため、更新整備を図り、消防防災設備の充実強化を図る必要があります。</p>
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------

B. 効率性	●高 ○中 ○低
--------	----------

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>今後必要な場合更新整備の検討を行いました。</p>
-------	----------------------------------------------

総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ●縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後必要な場合更新整備を実施します。</p>
----------------	-----------------------------------------------------------------------------------

備考	
----	--

事業名	消防活動 消防被服の整備	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	消防職員の服制に基づき、必要な被服・装備品等を整備し、職員の安全と規律の確保に努めます。		
	対象	内部		
	内容	消防活動を遂行するために必要な被服・装備品等の整備を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 総務事務
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防吏員服制基準
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	消防吏員服制規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		25,795 (28,271)	25,933 (28,148)	21,614 (24,390)	33,897 (36,343)	24,857 (27,178)	25,791 (28,267)
細事業費内訳	需用費	25,635	25,841	21,451	33,798	24,747	25,592
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	160	92	163	99	110	199
	人件費	2,476	2,215	2,776	2,446	2,321	2,476
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	9,569	12,347	10,745	11,141	11,693	9,570
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	16,226 (18,702)	13,586 (15,801)	10,869 (13,645)	22,756 (25,202)	13,164 (15,485)	16,221 (18,697)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 消防被服の整備					
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課					

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	計画的な整備により、職員の安全と規律を確保しました。
-------	----------------------------

令和元年度の実施内容	消防活動に必要な被服等を計画通り整備しました。
------------	-------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<input type="checkbox"/> 異動者分整備 <input type="checkbox"/> 点数制被服の整備 <input type="checkbox"/> 救急専科修業者分整備	<input type="checkbox"/> 10月新規採用者分整備 <input type="checkbox"/> 防火衣の整備	<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 4月新規採用者分整備 <input type="checkbox"/> 防火衣の整備

A. 必要性	●高 ○中 ○低 消防業務を遂行する上で被服の整備が必要と考えます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 当初の計画どおり、被服・装備品等を整備することができました。
総合評価 今後の取組み	<input type="checkbox"/> 拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も計画的な整備に取り組めます。
備考	



事業名	消防活動 消防資機材の整備
所管部局・課	560500 消防局・警防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	資機材を常時使用可能な状態に維持することにより、消防力の充実強化を図りました。
-------	-----------------------------------------

令和元年度の実施内容	消防活動に必要な資機材の整備及び保守管理を行いました。
------------	-----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>資機材整備に係る入札又は見積り合わせ</li> <li>資機材整備に係る契約</li> <li>資機材保守委託契約</li> <li>資機材修理（随時）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資機材納品</li> <li>資機材保守点検</li> <li>資機材修理（随時）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資機材保守点検</li> <li>資機材修理（随時）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資機材保守点検</li> <li>資機材修理（随時）</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>適切な消防活動を行うために必要な事業と考えます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防資機材の保守管理を行うことで、消防力の維持・確保が図ることができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>消防力の維持・確保のため継続実施します。</p>
備考	

事業名	消防活動 火災原因・損害調査	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	火災原因や損害を調査し、分析し、広報することで類似火災の予防に寄与します。		
	対象	市民 市民及び事業者		
	内容	火災の原因調査及び火災による損害の調査を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	消防法
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		59 (67,848)	211 (64,304)	249 (65,985)	248 (63,274)	250 (68,039)	55 (67,844)
細事業費内訳	需用費	59	211	249	248	250	55
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	67,789	64,093	65,736	63,026	67,789	67,789
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	59 (67,848)	211 (64,304)	249 (65,985)	248 (63,274)	250 (68,039)	55 (67,844)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 火災原因・損害調査
所管部局・課	560500 消防局・警防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	火災件数 下向き 出典：消防活動統計	単位 件	0	83	80	87	56	73
	出典：	単位						
	出典：	単位						
	出典：	単位						

事業の効果	火災原因等を分析することで、類似火災の未然防止を図ることができます。
-------	------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災の原因調査及び火災による損害調査業務を行いました。</li> <li>火災の原因や損害状況を統計として取りまとめ、各種イベントなどで広報活動を行いました。</li> </ul>
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	○火災原因及び損害調査業務	○火災原因及び損害調査業務	○火災原因及び損害調査業務	○火災原因及び損害調査業務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>火災の原因調査については、消防法で定められた消防の業務であることから必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>限られた人員の中で、効率的に実施できています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>調査活動に必要な書類について、記載要領を一部改正することにより、活動方式の原則化や各報告書の文書構成等の共通化を図りました。</p>
総合評価今後の取り組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>類似火災の未然防止を図るため、今後も質の高い調査業務に取り組みます。</p>
備考	

事業名	消防活動 火災・警戒活動（北消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562500 消防局・北消防署		
関連部局・課	564500 南消防署		

事業の概要	目的	市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、災害等による被害の軽減を図ります。		
	対象	市民		
	内容	火災及び警戒事案に出場します。 火災事案に対応するため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法 消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		154 (404,347)	4 (775,744)	23 (808,043)	338 (671,636)	686 (675,116)	151 (404,344)
細事業費内訳	需用費	38	4	23	281	458	37
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	116	0	0	57	228	114
	人件費	404,193	775,740	808,020	671,298	674,430	404,193
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	154 (404,347)	4 (775,744)	23 (808,043)	338 (671,636)	686 (675,116)	151 (404,344)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 火災・警戒活動（北消防署）
所管部局・課	562500 消防局・北消防署

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	火災件数 下向き	単位	-	59	62	67	66	19
	出典: 実績	件						
	警戒件数 上向き	単位	-					
	出典: 実績	件						
	警戒件数 上向き	単位		1,464	1,607	1,612	1,945	925
	出典: 実績	件						

事業の効果  
火災現場等において、消火活動及び人命救助活動を実施することで、人命の確保及び被害の軽減に繋がりました。

令和元年度の実施内容  
 ・火災、警戒事案に対する災害活動を行いました。  
 ・各種災害に対応するため、年間を通じて地水利調査や必要な教育訓練を実施しました。

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・災害活動 (内能勢) 火災件数 7件(1) 警戒件数 202件(33) ・地水利調査、訓練の実施	・災害活動 (内能勢) 火災件数 2件(0) 警戒件数 230件(34) ・地水利調査、訓練の実施	・災害活動 (内能勢) 火災件数 4件(0) 警戒件数 235件(27) ・地水利調査、訓練の実施	・災害活動 (内能勢) 火災件数 6件(1) 警戒件数 258件(36) 年計 火災件数 19件(2) 警戒件数 925件(130) ・地水利調査、訓練の実施

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民の生命、身体及び財産を災害から守ります。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 被害を最小限に抑制しました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 災害対応力の向上を目指し、火災等による被害の軽減に取り組みます。
備考	

非投資的

001165

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	消防活動 救急活動（北消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562500 消防局・北消防署		
関連部局・課	564500 南消防署		

事業の概要	目的	緊急に搬送する必要がある傷病者に対し、救急救命士による特定行為等の適切な処置を行い、医療機関等へ搬送します。		
	対象	市民		
	内容	救急事案に出場します。 適切な応急処置等をするため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法、消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,080 (178,380)	3,791 (180,594)	5,402 (190,114)	4,023 (294,270)	3,768 (294,868)	2,069 (178,369)
細事業費内訳	需用費	2,015	3,741	5,322	3,974	3,727	2,004
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	65	50	80	50	41	65
	人件費	176,300	176,803	184,712	290,247	291,100	176,300
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,080 (178,380)	3,791 (180,594)	5,402 (190,114)	4,023 (294,270)	3,768 (294,868)	2,069 (178,369)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 救急活動（北消防署）
所管部局・課	562500 消防局・北消防署

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	救急件数 上向き	単位	-	13,972	14,483	14,887	15,440	8,985
	出典:実績	件						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	市民の生命、身体を守ると同時に高度な救命サービスを市民に提供することで、救命効果を高めました。
-------	-------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急事案に対する救急活動を行いました。</li> <li>救急事案に対応するため、年間を通じて必要な教育訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急活動 (内能勢)</li> <li>急病 1,555件(86)</li> <li>交通事故 168件(15)</li> <li>一般負傷 351件(31)</li> <li>その他 172件(15)</li> <li>計 2,246件(147)</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急活動 (内能勢)</li> <li>急病 1,609件(100)</li> <li>交通事故 148件(19)</li> <li>一般負傷 370件(33)</li> <li>その他 197件(19)</li> <li>計 2,324件(171)</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急活動 (内能勢)</li> <li>急病 1,506件(93)</li> <li>交通事故 177件(13)</li> <li>一般負傷 436件(27)</li> <li>その他 193件(21)</li> <li>計 2,312件(154)</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急活動 (内能勢)</li> <li>急病 1,434件(93)</li> <li>交通事故 130件(7)</li> <li>一般負傷 361件(21)</li> <li>その他 178件(15)</li> <li>計 2,103件(136)</li> <li>年計 8,985件(608)</li> <li>訓練の実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>緊急に搬送する必要がある傷病者を適切に処置し医療機関等へ搬送します。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>適切な救急活動をすることにより、被害の軽減が図られました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>救急業務の高度化に対応した救命処置を実施することで、救命率の更なる向上を図ります。</p>
備考	

事業名	消防活動 救助活動（北消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	562500 消防局・北消防署		
関連部局・課	564500 南消防署		

事業の概要	目的	災害等により、生命若しくは身体が危険な状態にある者を緊急に安全な場所等へ救助するため、人命検索、救出及び避難誘導等を行います。		
	対象	市民		
	内容	救助事案に出場します。 救助事案に対応するため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法、消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,097 (69,928)	1,328 (153,093)	1,195 (159,747)	1,234 (114,553)	1,334 (114,986)	1,080 (69,911)
細事業費内訳	需用費	1,015	947	970	990	986	991
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	82	380	226	244	348	89
	人件費	68,831	151,765	158,552	113,319	113,652	68,831
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,097 (69,928)	1,328 (153,093)	1,195 (159,747)	1,234 (114,553)	1,334 (114,986)	1,080 (69,911)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 救助活動（北消防署）	
所管部局・課	562500 消防局・北消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	救助件数	単位	-	288	271	282	313	230
	出典:実績	件						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	市民の生命、身体を災害から守ると同時に、被害の軽減が図られました。
-------	-----------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助事案に対する救助活動を行いました。</li> <li>救助事案に対応するため、年間を通じて必要な教育訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助活動（内能勢）</li> <li>建物火災 2件</li> <li>建物火災以外 0件</li> <li>建物等による事故17件</li> <li>交通事故 4件(2)</li> <li>その他の事故 31件(2)</li> <li>計 54件(4)</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助活動（内能勢）</li> <li>建物火災 6件</li> <li>建物火災以外 0件</li> <li>建物等による事故20件(1)</li> <li>交通事故 12件(5)</li> <li>その他の事故 21件</li> <li>計 59件(6)</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助活動（内能勢）</li> <li>建物火災 3件</li> <li>建物火災以外 0件</li> <li>建物等による事故22件</li> <li>交通事故 1件</li> <li>その他の事故 18件</li> <li>計 48件(0)</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助活動（内能勢）</li> <li>建物火災 4件</li> <li>建物火災以外 0件</li> <li>建物等による事故26件(1)</li> <li>交通事故 2件(1)</li> <li>その他の事故 37件</li> <li>計 69件(2)</li> <li>年計 230件(12)</li> <li>訓練の実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>災害等による要救助者の人命救助及び被害の軽減を図ります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>様々な災害を想定した訓練を実施し、適切な救助活動を行うことにより、被害の軽減が図られました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も教育訓練計画に基づき、災害対応能力の向上に向け、教育訓練を継続実施します。</p>
備考	

事業名	消防活動 火災・警戒活動（南消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	564500 消防局・南消防署		
関連部局・課	562500 北消防署		

事業の概要	目的	市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、災害等による被害の軽減を図ります。		
	対象	市民		
	内容	火災及び警戒事案に出場します。 火災事案に対応するため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法、消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		122 (309,985)	1 (392,517)	12 (408,805)	159 (327,203)	177 (332,711)	120 (309,983)
細事業費内訳	需用費	35	1	12	137	92	35
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	87	0	0	21	86	86
	人件費	309,863	392,516	408,793	327,044	332,534	309,863
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	122 (309,985)	1 (392,517)	12 (408,805)	159 (327,203)	177 (332,711)	120 (309,983)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 火災・警戒活動（南消防署）
所管部局・課	564500 消防局・南消防署

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	火災件数	-	56	25	25	28	30
	出典:実績						
	警戒件数	-	781	755	717	768	710
	出典:実績						

事業の効果	火災現場等において、消火活動及び人命救助活動を実施することで、人命の確保及び被害の軽減に繋がります。
-------	----------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災、警戒事案に対する災害活動を行いました。</li> <li>各種災害に対応するため、年間を通じて地水利調査や必要な教育訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害活動</li> <li>火災活動 10件</li> <li>警戒件数 165件</li> <li>地水利調査、訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害活動</li> <li>火災活動 6件</li> <li>警戒件数 180件</li> <li>地水利調査、訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害活動</li> <li>火災活動 6件</li> <li>警戒件数 162件</li> <li>地水利調査、訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害活動</li> <li>火災活動 8件</li> <li>警戒件数 203件</li> <li>年計</li> <li>火災件数 30件</li> <li>警戒件数 710件</li> <li>地水利調査、訓練の実施、行方不明者パトロール</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民の生命、身体及び財産を災害から守るため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>継続的に訓練を実施するなど、火災、その他の災害における対応力が向上しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>引き続き、訓練等の実施により災害対応力の向上を図ります。</p>
備考	

事業名	消防活動 救急活動（南消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	564500 消防局・南消防署		
関連部局・課	562500 北消防署		

事業の概要	目的	緊急に搬送する必要がある傷病者に対し、適切な処置を行い、医療機関等へ搬送します。		
	対象	市民		
	内容	救急事案に出場します。 適切な応急処置等をするため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法、消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,803 (133,462)	2,317 (88,776)	2,782 (93,082)	2,638 (137,908)	2,523 (140,718)	2,724 (133,383)
細事業費内訳	需用費	2,776	2,297	2,752	2,591	2,502	2,676
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	27	19	30	48	22	48
	人件費	130,659	86,459	90,300	135,270	138,195	130,659
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,803 (133,462)	2,317 (88,776)	2,782 (93,082)	2,638 (137,908)	2,523 (140,718)	2,724 (133,383)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 救急活動（南消防署）	
所管部局・課	564500 消防局・南消防署	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	救急件数	単位 件	-	8,284	8,296	8,907	8,501	8,753
	出典:実績							
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	市民の生命、身体を守ると同時に高度な救急サービスを市民に提供することで、救命効果を高めます。
-------	------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急事案に対する救急活動を行いました。</li> <li>救急事案に対応するため、年間を通じて必要な教育訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急活動</li> <li>急病 1,459件</li> <li>一般負傷 342件</li> <li>交通事故 176件</li> <li>その他 215件</li> <li>計 2,192件</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急活動</li> <li>急病 1,684件</li> <li>一般負傷 321件</li> <li>交通事故 144件</li> <li>その他 193件</li> <li>計 2,342件</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急活動</li> <li>急病 1,455件</li> <li>一般負傷 369件</li> <li>交通事故 166件</li> <li>その他 190件</li> <li>計 2,180件</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急活動</li> <li>急病 1,406件</li> <li>一般負傷 344件</li> <li>交通事故 111件</li> <li>その他 178件</li> <li>計 2,039件</li> <li>年計 8,753件</li> <li>訓練の実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>増加する救急需要に対応するため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>救急隊の増隊を行うなど救急体制の強化を図りました。また、適切な救急活動を実施しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>伸び続ける救急需要や救急業務の高度化に対応していくため、救急隊員の更なるレベルアップを図ります。</p>
備考	

事業名	消防活動 救助活動（南消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	564500 消防局・南消防署		
関連部局・課	562500 北消防署		

事業の概要	目的	災害等により、生命若しくは身体が危険な状態にある者を緊急に安全な場所等へ救助するため、人命検索、救出及び避難誘導等を行います。		
	対象	市民		
	内容	救助事案に出場します。 救助事案に対応するため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法、消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施		実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		254 (51,504)	289 (86,885)	185 (90,665)	267 (53,322)	360 (54,562)	254 (51,504)
細事業費内訳	需用費	195	120	104	115	196	194
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	59	168	81	152	164	60
	人件費	51,250	86,596	90,480	53,055	54,202	51,250
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	254 (51,504)	289 (86,885)	185 (90,665)	267 (53,322)	360 (54,562)	254 (51,504)	
補助金 制度等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	消防活動 救助活動（南消防署）	
所管部局・課	564500 消防局・南消防署	

			当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	救助件数	単位	-	139	143	141	116	148
		下向き						
	出典:	件						
		単位						
	出典:							
		単位						

事業の効果	市民の生命、身体を災害から守ると同時に、被害の軽減が図られます。
-------	----------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助事案に対する救助活動を行いました。</li> <li>救助事案に対応するため、年間を通じて必要な教育訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助活動</li> <li>建物火災 4件</li> <li>水難事故 3件</li> <li>その他の事故 16件</li> <li>建物等による事故 13件</li> <li>交通事故 2件</li> <li>計 38件</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助活動</li> <li>建物火災 4件</li> <li>水難事故 0件</li> <li>その他の事故 19件</li> <li>建物等による事故 19件</li> <li>交通事故 1件</li> <li>計 43件</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助活動</li> <li>建物火災 2件</li> <li>水難事故 0件</li> <li>その他の事故 18件</li> <li>建物等による事故 8件</li> <li>交通事故 5件</li> <li>計 33件</li> <li>訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助活動</li> <li>建物火災 5件</li> <li>水難事故 0件</li> <li>その他の事故 14件</li> <li>建物等による事故 13件</li> <li>交通事故 2件</li> <li>計 34件</li> <li>年計 148件</li> <li>訓練の実施</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>災害等による要救助者の人命救助及び被害の軽減を図るため必要な施策と考えます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>様々な災害を想定した訓練を実施し救助技術の習得に取り組みました。年度を通して適切な救助活動の実施を図りました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>複雑多様化する災害に対応するため、高度な救助技術の習得に取り組み、災害による人的被害の軽減に取り組めます。</p>
備考	

事業名	消防活動 救急資機材の整備	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	適確な救急活動を実施するため、救急資機材を整備します。		
	対象	内部 消防局		
	内容	救急活動に必要な資機材について、整備及び保守管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防庁通知
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,909 (9,746)	3,848 (7,921)	3,874 (8,469)	4,281 (8,948)	5,599 (10,993)	4,836 (9,673)
細事業費内訳	需用費	2,298	2,340	2,030	1,984	2,359	2,278
	委託料	2,611	1,508	1,844	2,297	3,240	2,557
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	4,837	4,073	4,595	4,667	5,394	4,837
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	2,398	30	2,554	2,484	2,380	2,293
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,511 (7,348)	3,818 (7,891)	1,320 (5,915)	1,797 (6,464)	3,219 (8,613)	2,543 (7,380)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 救急資機材の整備
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	救急資機材を整備、保守、点検することで、適確安全な救急活動が実施できます。
-------	---------------------------------------

令和元年度の実施内容	救急活動に必要な資機材の整備及び保守管理を行いました。
------------	-----------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>資機材整備に係る入札又は見積もり合わせ</li> <li>資機材整備に係る契約</li> <li>資機材保守・点検委託契約（除細動器）</li> <li>資機材修理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資機材保守・点検</li> <li>資機材修理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資機材納品</li> <li>資機材保守・点検</li> <li>資機材保守・点検委託契約（ストレッチャー）</li> <li>資機材修理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資機材保守・点検</li> <li>特別管理産業廃棄物収集・運搬、処理委託契約</li> <li>資機材修理</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>救急資機材を整備し、資機材の保守・点検により安全性を確保することにより、救急業務の信頼性を担保する必要があります。</p>
--------	----------------------------------------------------------------------------------

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>必要な救急資機材の整備、保守・点検を行います。</p>
--------	------------------------------------------------

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>救急活動に必要な資機材について整備、点検・保守を適切に行いました。</p>
-------	----------------------------------------------------------

総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>適確な救急活動を実施するため、継続して救急資機材の整備、点検・保守を実施します。</p>
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

備考	
----	--

事業名	消防活動 新型インフルエンザ対策	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	救急活動等に従事する消防職員の、新型インフルエンザへの感染を防ぐとともに、感染の媒介となることを防ぐため、感染防止資器材等を整備します。		
	対象	内部 消防職員		
	内容	新型インフルエンザの発生、流行に備え、救急搬送に従事する消防職員のインフルエンザ対策を実施します。 (令和2年3月19日補正の内容) 新型コロナウイルス感染症対策に係り消防職員の感染防止資材等の整備を行うため補正します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 総務事務
	事業期間	恒常的	平成21年度（2009年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市新型インフルエンザ対策行動計画・新型インフルエンザ対策消防業務継続計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		3,353 (6,405)	253 (2,816)	242 (3,158)	253 (3,214)	254 (3,670)	383 (3,435)
細事業費内訳	需用費	3,353	253	242	253	254	383
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	3,052	2,563	2,916	2,961	3,416	3,052
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	3,353 (6,405)	253 (2,816)	242 (3,158)	253 (3,214)	254 (3,670)	383 (3,435)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 新型インフルエンザ対策
所管部局・課	561000 消防局・救急救命課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	感染防止資器材等を整備し、救急活動に従事する消防職員の新型インフルエンザへの感染を防ぎます。
-------	------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>インフルエンザ感染防止のため、各署所のうがい液や手洗い液を随時整備しました。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策のため、消防職員の感染防止資材等を整備しました。</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策の資材の一部の納期が間に合わなかったため、消耗品費の一部を令和2年度に繰越しました。</li> </ul>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染防止対策</li> <li>消毒用薬品（うがい液、手洗い液）補充（随時）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染防止対策</li> <li>消毒用薬品（うがい液、手洗い液）補充（随時）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染防止対策</li> <li>消毒用薬品（うがい液、手洗い液）補充（随時）</li> <li>インフルエンザ予防接種</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染防止対策</li> <li>消毒用薬品（うがい液、手洗い液）補充（随時）</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>新型インフルエンザの発生に備え、救急活動に必要な感染防止資器材の整備に努め、監視体制を継続する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>新型インフルエンザの発生に備え、救急活動に必要な感染防止資器材の整備を行うとともに、救急活動等に従事する消防職員へのインフルエンザ予防接種を実施するなど、適切な感染防止対策が図れました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>感染防止資器材の整備と新型インフルエンザの監視体制を継続して実施します。</p>
備考	

事業名	消防活動 火災・警戒活動（新千里消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署		
関連部局・課	564500 南消防署		

事業の概要	目的	市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、災害等による被害の軽減を図ります。		
	対象	市民		
	内容	火災及び警戒事案に出場します。 火災事案に対応するため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法 消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		153 (275,617)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	153 (275,617)
細事業費内訳	需用費	38	0	0	0	0	39
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	115	0	0	0	0	114
	人件費	275,464	0	0	0	0	275,464
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	153 (275,617)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	153 (275,617)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 火災・警戒活動（新千里消防署）						
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署						

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	警戒件数	単位	-				586
	出典:実績	件					
		単位					
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	火災現場等において、消火活動及び人命救助活動を実施することで、人命の確保及び被害の軽減に繋がります。
-------	----------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災、警戒事案に対する災害活動を行いました。</li> <li>各種災害に対応するため、年間を通じて地水利調査や必要な教育訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<input type="radio"/> 火災活動 <input type="radio"/> 警戒活動 <input type="radio"/> 各種訓練の実施			

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民の生命、身体及び財産を災害から守るため必要な施策と考えます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 継続的に訓練を実施するなど、火災、その他の災害における対応力が向上しました。
総合評価今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 引き続き、訓練等の実施により災害対応力の向上を図ります。
備考	

非投資的

051761

令和2年度事業評価シート（令和 元年度実施分）

総合計画 02 - 01 - 03  
基本政策

[ 1/2 ]

事業名	消防活動 救急活動（新千里消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署		
関連部局・課	564500 南消防署		

事業の概要	目的	緊急に搬送する必要がある傷病者に対し、救急救命士による特定行為等の適切な処置を行い、医療機関等へ搬送します。		
	対象	市民		
	内容	救急事案に出場します。 適切な応急処置等をするため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度）～      年度（      年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法、消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,078 (117,657)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,069 (117,648)
細事業費内訳	需用費	2,014	0	0	0	0	2,012
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	64	0	0	0	0	57
	人件費	115,579	0	0	0	0	115,579
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	2,078 (117,657)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,069 (117,648)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 救急活動（新千里消防署）						
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署						

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	救急件数 下向き	単位	-				6,712
	出典：実績	件					
	出典：	単位					
	出典：	単位					

事業の効果	市民の生命、身体を守ると同時に適切な救命サービスを市民に提供することで、救命効果を高めます。
-------	------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急事案に対する救急活動を行いました。</li> <li>救急事案に対応するため、年間を通じて必要な教育訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<input type="radio"/> 救急活動 <input type="radio"/> 教育訓練の実施			

A. 必要性	●高 ○中 ○低 増加する救急需要に対応するため必要な施策と考えます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 救急体制の強化を図りました。 また、適切な救急活動を実施しました。
総合評価今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 伸び続ける救急需要や救急業務の高度化に対応していくため、救急隊員の更なるレベルアップを図ります。
備考	

事業名	消防活動 救助活動（新千里消防署）	実施計画掲載 区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署		
関連部局・課	564500 南消防署		

事業の概要	目的	災害等により、生命若しくは身体が危険な状態にある者を緊急に安全な場所等へ救助するため、人命検索、救出及び避難誘導等を行います。		
	対象	市民		
	内容	救助事案に出場します。 救助事案に対応するため教育訓練を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（      年度 ） ～      年度（      年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（      ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	消防組織法、消防法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		120 (45,450)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	119 (45,449)
細事業費内訳	需用費	25	0	0	0	0	33
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	95	0	0	0	0	87
	人件費	45,330	0	0	0	0	45,330
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	120 (45,450)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	119 (45,449)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防活動 救助活動（新千里消防署）	
所管部局・課	566500 消防局・新千里消防署	

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	救助件数 下向き	単位	-				87
	出典：実績	件					
	出典：	単位					
	出典：	単位					

事業の効果	市民の生命、身体を災害から守ると同時に、被害の軽減が図られます。
-------	----------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>救助事案に対する救助活動を行いました。</li> <li>救助事案に対応するため、年間を通じて必要な教育訓練を実施しました。</li> </ul>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<input type="radio"/> 救助活動 <input type="radio"/> 教育訓練の実施			

A. 必要性	●高 ○中 ○低 災害等による要救助者の人命救助及び被害の軽減を図るため必要な施策と考えます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 様々な災害を想定した訓練を実施し救助技術の習得に取り組みました。年度を通して適切な救助活動の実施を図りました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 複雑多様化する災害に対応するため、高度な救助技術の習得に取り組み、災害による人的被害の軽減に取り組めます。
備考	



事業名	消防車両の管理 消防車両燃料管理
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01	
指標	自家給油での補給率	単位						
	横ばい							
	出典: 実績値	%	60	50	52	53	57	47
出典:		単位						
出典:		単位						

事業の効果	自家給油設備の燃料調達や給油カードを適切に管理することで、消防車両を常時稼働することができました。
-------	---------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防局が所管する自家給油設備の燃料調達業務を行いました。</li> <li>消防車両の給油カードの管理を行いました。</li> </ul>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<input type="checkbox"/> 自家給油設備の燃料調達 <input type="checkbox"/> 給油カードの管理			

A. 必要性	●高 ○中 ○低 消防車両を常時稼働させるため必要と考えます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 燃料単価の低い自家給油設備の使用促進に取り組んでいます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 自家給油設備の燃料調達及び給油カードを適切に管理することができました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 引き続き、自家給油設備の燃料調達及び給油カードを適切に管理するとともに、燃料単価の低い自家給油設備の使用促進に取り組めます。
備考	

事業名	消防車両の管理 消防車両管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	991050001 常備消防車両		
所管部局・課	560500 消防局・警防課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	各種災害に対応するため、消防車両が常に万全の状態稼働できるよう維持管理します。		
	対象	内部 消防局		
	内容	各種消防車両や車両に関連する機械器具の維持管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 総務事務
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	道路運送車両法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市消防計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		55,555 (94,780)	23,526 (110,985)	58,424 (154,425)	61,032 (142,820)	24,281 (61,312)	55,273 (94,294)
細事業費内訳	需用費	48,144	16,588	51,681	54,610	18,194	49,236
	委託料	87	0	86	0	404	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	7,324	6,938	6,658	6,423	5,684	6,036
	人件費	2,255	1,529	1,568	2,098	2,255	2,255
公債費	36,970	85,930	94,433	79,690	34,776	36,766	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	136	415	0	341	386
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	55,555 (94,780)	23,390 (110,849)	58,009 (154,010)	61,032 (142,820)	23,940 (60,971)	54,887 (93,908)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防車両の管理 消防車両管理
所管部局・課	560500 消防局・警防課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	車両及び車両に関連する資機材を常時使用可能状態に維持することにより、各種災害に対応することができました。
-------	------------------------------------------------------

令和元年度の実施内容	各種消防車両の点検整備及び車両に積載している資機材の維持管理を行いました。
------------	---------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>各車両法定点検</li> <li>車両関係消耗品購入(随時)</li> <li>車両修理(随時)</li> </ul>			

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>消防力の充実強化のため必要な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>各種車両及び車両に関連する機械器具の機能に関する安全性が確保でき、消防力の維持・確保ができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>消防力の維持・確保のため継続実施します。</p>
備考	

事業名	消防救急救命基金 消防・救急救命基金	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	「消防・救急救命基金」を設けることにより、消防局として新たに歳入を創出するとともに、ふるさと納税の活性化を図ります。		
	対象	市民		
	内容	「消防・救急救命基金」への寄付金を募り、基金を原資とした事業や施設、備品等の整備を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 総務事務
	事業期間	恒常的	平成28年度（2016年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H27	H28	H29	H30	R01
事業推進のスケジュール		実施		実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		7,744 (7,777)	0 (0)	4,120 (4,920)	365 (397)	602 (635)	2,946 (2,979)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	7,744	0	4,120	365	602	2,946
	人件費	33	0	800	32	33	33
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7,744	0	4,120	365	602	2,946
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (33)	0 (0)	0 (800)	0 (32)	0 (33)	0 (33)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	消防救急救命基金 消防・救急救命基金
所管部局・課	560100 消防局・消防総務課

		当該年度目標値	H27	H28	H29	H30	R01
指標	出典: <input type="text"/> 上向き <input type="text"/> 単位						
	出典: <input type="text"/> 単位						
	出典: <input type="text"/> 単位						

事業の効果	基金を活用することにより、消防・救急救命体制の充実強化が図られます。
-------	------------------------------------

令和元年度の実施内容	千円未満は四捨五入しています。 ・積立金 2,946千円 【内訳】 利子積立 2千円、その他積立 2,944千円 ・取崩 0千円 ・令和元年度末残高 7,324千円
------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄附金の募集</li> <li>寄付に対する感謝状等の贈呈</li> </ul>			

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>「消防・救急救命基金」を設けることにより、消防局として新たに歳入を創出するとともに、ふるさと納税の活性化を図ります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>「消防・救急救命基金」を設けることにより、消防局として新たに歳入を創出するとともに、ふるさと納税の活性化を図ることができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も積極的な広報等により寄附金を募り、ふるさと納税の活性化を図るとともに、基金の適切な運用管理を行います。</p>
備考	